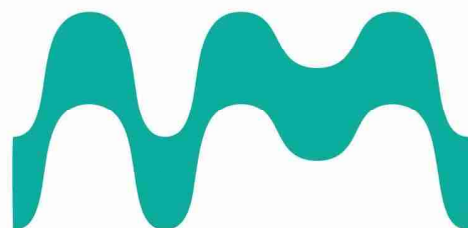


2025(令和7)年度
秋田県立近代美術館年報
Akita Museum of Modern Art Annual Report, 2025



目次

沿革	1
美術館の事業紹介	2
2025(令和7)年度事業一覧	4
展示事業	
Ⅰ 特別展 古代エジプト美術館展	6
Ⅱ 特別展 杉山明博・意味の造形・六〇年の軌跡 発想のデザイン展 親子であそぼ 木のおもしろワールド	12
Ⅲ 特別展 かがくいひろしの世界展	14
Ⅳ 特別展 「みんなのMuseum」プロジェクト企画 まるごと『〇展』	20
V 企画展 キンビ写真コレクション	26
i コレクション展 第1期 余白を愉しむ	37
ii コレクション展 第2期 三浦明範 VERITAS	38
iii コレクション展 第3期 華と棘 (ハナとトゲ)	39
教育普及事業	
キンビ・創作体験プログラム	42
ミュージアムコンサート	46
美術館講座・美術講演	47
出前美術館・出前美術展	48
ネットワーク推進事業	50
ふれんどりーギャラリー	51
美術館のセカンドスクールの利用	53
博物館実習	55
職場体験、インターンシップ、研修	56
美術館ボランティアAMC (アムック)	57
収集事業	
美術品収集	58
図書資料	59
美術品の貸出	59
美術品保存	
美術品保存・修復	60
重要文化財等指定	60
燻蒸	60
調査・研究業績	61
刊行物	62
入館状況	63
組織	64
関係法規	65
館内図	67
建築・設備概要	69
利用・交通案内	70

沿革

1988(昭和63)年	11月	秋田ふるさと村(仮称)建設基本構想策定
1989(平成元年)	5月	秋田郷土美術館(仮称)建設基本構想策定
	12月	秋田ふるさと村(仮称)建設基本計画策定
1990(平成2)年		文化課に新美術館建設準備担当設置
	6月	用地取得・造成工事着手
1991(平成3)年	6月	美術館建設工事着手
1993(平成5)年	6月	美術館建設工事完成
1994(平成6)年	4月20日	開館
1997(平成9)年	10月2日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
1999(平成11)年	4月	秋田ふるさと村入村料無料化
2001(平成13)年	1月	展示室以外の館内無料化
	9月26日	入館者数1,000,000人を達成
2007(平成19)年	10月	入館者数1,500,000人を達成
2013(平成25)年	7月	入館者数2,000,000人を達成
2018(平成30)年	2月～3月	休館し、館内改修工事を実施
2018(平成30)年	4月	リニューアルオープン
	8月	入館者数2,500,000人を達成
2023(令和5)年	10月	公式ロゴマーク発表
2024(令和6)年	4月	「公式ウェブサイト」リニューアル 「メタバース×キンピ」公開開始
	12月	入館者数3,000,000人を達成

美術館の事業紹介

◆ 展 示

特別展

美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を対象に特色あるテーマをもった展覧会を開催します。

企画展・コレクション展

当館所蔵作品を中心に、展示替えを行いながら、常時公開するものです。

Exhibition

Special Exhibition

Under a unique theme, native and foreign artwork are displayed in cooperation with other museums and organizations.

Permanent Exhibition

A portion of our collection is regularly displayed and each is rotated every few months.

◆ 収 集

近代以降の優れた美術作品を中心に、近・現代美術の思潮をたどるうえで必要な作品や資料を収集します。

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品及び資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品や資料
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の美術作品や資料

Purchasing Activities

In order to follow the current trends in modern and present day thought in fine art, our collection of fine works concentrates mostly on the postmodern era as described below.

- ① The Akita School of Ranga paintings, early westernstyle paintings in Japan, and the materials associated with these works.
- ② The fine art work of modern artists who are closely connected to, or are from Akita Prefecture, and related materials.
- ③ Works which teach us about the current thought in Japanese fine art, and the materials associated with these works.
- ④ Other native and foreign works which are of great substance, and the materials associated with them.

◆ 保存管理

優れた美術作品の散逸・損傷・亡失を防ぎ、後世に伝えるため、調査研究を行い、良好な環境の中で保存します。

Preservation

We have preserved all of the fine works in the best condition possible in order to prevent them from being scattered, damaged or lost.

We wish to continually improve our research and hand down these collections to future generations.

◆ 調査研究

当館の各種事業の充実を図るため、その基礎となる次のような調査研究活動を行います。

- ① 収蔵品に関する調査研究
- ② 秋田県の近・現代美術に関する調査
- ③ 保存・管理、教育普及活動、展示活動、創作に関する調査研究
- ④ その他の調査

Research Activities

We are constantly researching in order to increase our knowledge and to improve the museum's collections.

- ① Permanent collection
- ② Modern and contemporary fine art from Akita Prefecture
- ③ Topics relating to the creation, exhibition and preservation of art, as well as the contribution of fine art to education
- ④ Other researches

◆ 広報出版

県民に親しまれる芸術文化活動の拠点として、種々の印刷物の刊行やマスメディアとの連携等により、美術館事業に関する情報を提供します。

Publicity Works Activities

As a center of art and cultural activity for People in Akita, we provide information about museum operations through pamphlets and the mass media.

◆ 教育普及

誰もが気軽に利用できる美術館を目指し、展示活動を始め講演会・美術館講座・実技講座等様々な事業を行います。また、美術館ボランティアAMC(アムック)との連携によって、さらに積極的な普及活動を行います。

Educational Activities

In cooperation with the museum volunteer group (AMC), we hold various lectures, seminars and workshops.



秋田県立近代美術館 地下1階エントランスホール

2025(令和7)年度 事業一覧

月	5階展示室	6階展示室	△移動展等	◇特別展・企画展関連イベント等
4	～4月20日(日) R6年度 企画展 Collection meets 〈コレクションミーツ〉	～4月13日(日) R6年度 コレクション展 3期 空色 ーうつりゆく景色		
5	4月26日(土)～6月29日(日) 特別展 杉山明博 発想のデザイン展 	4月26日(土)～6月29日(日) 特別展 古代エジプト美術館展 		◇杉山明博 発想のデザイン展 ・担当学芸員によるギャラリートーク 5月11日(日)、31日(土) 各日14:00～(30分程度)
6				◇古代エジプト美術館展 ・菊川匡氏(古代エジプト美術館 渋谷 館長)によるギャラリートーク 4月26日(土) 11:00～(1時間程度)
7	7月5日(土)～8月31日(日) 特別展 かがくいひろしの世界展 	7月10日(木)～10月5日(日) コレクション展1期 余白を愉しむ 	●担当学芸員による ギャラリートーク ① 7月13日(日) ② 9月 6日(土) ※各14:00～14:30	◇かがくいひろしの世界展 ●記念講演会「かがくいひろしの絵本と思い出」 7月5日(土) 13:30～15:00 講師：水島尚喜氏(聖心女子大学教育学科教授) 佐藤幹夫氏(作家・ジャーナリスト) ●担当学芸員によるギャラリートーク 7月27日(日)、8月3日(日) 各日14:00～(40分程度) ●「アートが、すぎっ!」 秋田県内特別支援学校作品展 前期：7月5日(土)～7月27日(日) 後期：7月31日(木)～8月31日(日)
8				
9	9月13日(土)～11月9日(日) 特別展 みんなのMuseumプロジェクト企画 まるごと『○展』 			△出前美術展 in 能代エナジウムパーク 「みて さわって たのしむ!」 キンピアート2025」 主催：東北電力株式会社能代火力発電所、 秋田県立近代美術館 会期：8月27(水)～9月15日(月・祝) 会場：能代エナジウムパーク カルチャーホール 
10		10月9日(木)～2026年1月4日(日) コレクション展2期 三浦明範 VERITAS 	●担当学芸員による ギャラリートーク ① 10月25日(土) ② 11月30日(日) ※各14:00～14:30	
11				◇みんなの Museum プロジェクト企画 まるごと『○展』 ●オープニングイベント 9月13日(土) ●おしゃべり鑑賞会(アーティストトーク) ●Sound Bath ～音楽のおふろ～ ●伊藤由美子氏による「勝平得之と私」語りと版画のワークショップ 9月20日(土) ●うちのあかりの対話ラボ 11月1日(土) ●《めぐるいきものもり》の変化を楽しみ観察するワークショップ 会期中自由参加 ●キンピコミュニケーターによるワークショップ(各種) ●クロージング座談会 11月8日(土)
12	11月22日(土)～4月5日(日) 企画展 キンピ写真コレクション 〔前期〕11月22日(土) ～1月19日(月)			
2026	年未年始休館 (12/29 ～ 1/2)			
1		1月8日(木)～4月12日(日)		△ネットワーク事業 「四季を描く」 主催：県立図書館、近代美術館 会期：12月11日(木)～1月20日(火) 会場：県立図書館2階特別展示室 
2	〔後期〕2月7日(土) ～4月5日(日)	コレクション展3期 華と棘(ハナとトゲ) 	●担当学芸員による ギャラリートーク ① 1月10日(土) ② 3月 1日(日) ※各14:00～14:30	◇キンピ写真コレクション ・担当学芸員によるギャラリートーク 12月13日(土)、2月14日(土) 各日14:00～(30分程度)
3				
4				

2025年度 特任館長講座

《江戸時代の美術と文化IV
—さまざまなテーマから》

講師：仲町啓子

(秋田県立近代美術館特任館長
・実践女子大学文学部名誉教授)



◆5月17日(土) 浮世絵の発見

◆6月 7日(土) 浮世絵のなかの伊勢物語

◆7月19日(土) 浮世絵のなかの源氏物語

◆8月 2日(土) 江戸時代における唐美人図の流行

◆9月13日(土) 江戸時代前期(17世紀)の女性画家
—何故、彼女たちは活動できたか

◆10月 4日(土) 江戸時代中期(18世紀)の女性画家
—画家の家族として

◆11月22日(土) 江戸時代後期(19世紀)の女性画家
—自立した画家の登場

◆12月 6日(土) 江戸末・明治の女性画家
—激動期に生きた女性たち

会場：秋田県立近代美術館6階研修室

対象：学生・一般

時間：各回とも午後1時30分～午後3時

※ 受講料無料、申込不要

☆4月29日(火)～6月1日(日)
ふれんどりーギャラリー
佐藤悟氏「佐藤悟 日本画展」

●5月17日(土)・18日(日)
美術館教室
「日本画教室 —静物を描こう—」
講師：佐藤悟氏(日本美術院院友)

●7月26日(日)
みんなの教室
「木でつくる からくりボックス2」

◎8月3日(日)
ミュージアムコンサート
「トリオ・ドルチェ・コンサート」

●8月23日(土)
きつずあーと
「スタンプぺったんアート」
～みんなでつくろう キンビ動物園2～

●9月20日(土)
美術館教室
「和紙人形作り教室
～和紙で作ろう私のおひなさま」
講師：草薙郷子(創作和紙人形作家)

●10月18日(土)
美術館教室
「絵の具をつかって、描く」
講師：永沢碧衣氏(絵画作家)

●12月6日(土)
みんなの教室
「保呂羽山からのおくりもの」

☆12月22日(月)
～2026年1月17日(土)
ふれんどりーギャラリー
「エール美術館 ～12歳の思い～」
横手市立栄小学校6年生

●2月28日(土)
きつずあーと
「いろと かたちの ゆうえんち」



4

5

6

7

8

9

10

11

12

2026

1

2

3

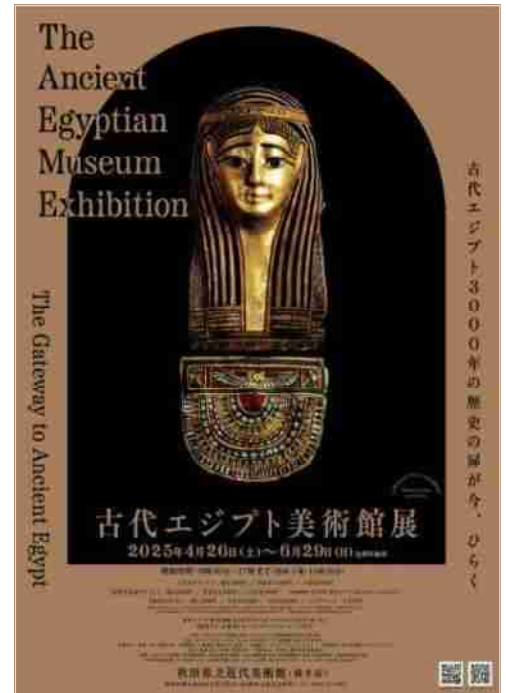
4

I. 特別展

古代エジプト美術館展

—古代エジプト3000年の歴史の扉が今、ひらく—

- 会 期 2025(令和7)年4月26日(土)～6月29日(日) 【65日間】
 主 催 古代エジプト美術館展秋田展実行委員会
 (秋田県立近代美術館・ABS秋田放送)／古代エジプト美術館 渋谷
 監 修 ロバート・スティーヴン・ピアンキ(古代エジプト美術館 渋谷 主任学芸員)
 学術協力 近藤二郎(早稲田大学名誉教授)／大城道則(駒澤大学教授)
 企画協力 アートプランニング レイ
 協 力 駒澤大学／FARO／関西大学／福岡アジア美術館
 後 援 エジプト大使館／秋田魁新報社／朝日新聞秋田総局／毎日新聞
 秋田支局／読売新聞秋田支局／河北新報社／産経新聞秋田支局
 ／NHK秋田放送局／AKT秋田テレビ／AAB秋田朝日放送／エフエム
 秋田／横手かまくらFM／エフエムゆーとぴあ／FMはなび
 企画制作 西日本新聞イベントサービス
 担 当 保泉充、秋田達也



日本唯一の古代エジプト専門美術館「古代エジプト美術館 渋谷」のコレクションを紹介する展覧会。世界的に貴重な遺物約200点を4章に分け、メイドム(マイドゥーム)・ピラミッド調査の様子とともにご紹介した。菊川館長さんのギャラリートーク、また横手市内からの多くの小中学生の来場などで会期中は幅広い年代の方々に賑わった。

展示された遺物に目を輝かせる小中学生を目にし、これほどまでに多くの人々を引きつける古代エジプトの魅力に改めて感じた展覧会となった。

1章 古代エジプトの神々と信仰

No.	作品名	時代	材質	寸法等 (縦×横×奥行き・厚さ /cm)
1	カバ牙製男性小像	先王朝時代・ナカダII期	カバの牙	縦6.1×横2.4
2	ナイルの氾濫を象徴するハビ神像	中王国時代・第12王朝	ファイアンス	10.8×5.5×2.3
3	アメン神のレリーフ	第3中間期	石灰岩	10.8×5.5×2.3
4	アメン神の像	第3中間期	琥珀金	12.1×5.3×2.4
5	ムウト女神像	第3中間期～末期王朝時代	茶色い石	13.8×4.6×3.1
6	銀製ペクトラル	第3中間期	銀	縦2.8×横2.8
7	4つの牡羊の頭を持つ小像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅	6.8×4.2×7.4
8	6つの牡羊の頭を持つ護符	末期王朝時代	ファイアンス	5.3×1.0×3.0
9	オシリス神像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅	21.2×5.8×3.8
10	ホルス神を抱くイシス女神像	末期王朝時代	青銅、銀	14.8×9.3×13.7
11	青銅製玉座	末期王朝時代	青銅	14.8×9.3×13.7
12	ワニの上に立つホルス神のステラ	プトレマイオス朝時代	石灰岩	16.7×7.9×5.0
13	子供の神の小像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅	14.6×5.2×5.4
14	ハヤブサ頭のホルス神像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	木、プラスター、顔料	37.3×6.9×8.8
15	2柱の神を描いたレリーフ	プトレマイオス朝時代	石灰岩	66.0×65.8×10.7
16	ハトメヒト女神の護符	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	7.0×1.4×3.0
17	ハトメヒト女神を象徴するイルカの護符	末期王朝時代	ファイアンス	3.7×9.0×1.3
18	レシェプ神像	プトレマイオス朝時代	青銅	11.8×5.1×2.5

19	セクメト女神の護符	第3中間期	ファイアンス	5.7×1.1×3.3
20	セクメト女神座像	第3中間期・第22王朝	ファイアンス	21.8×7.1×16.2
21	新年の祭儀用フラスコ	末期王朝時代・第26王朝	ファイアンス	17.7×14.8×8.8
22	ファイアンス製ベス像	第3中間期	ファイアンス	13.5×5.3×1.8
23	ベス神のペンダント	プトレマイオス朝時代	金	1.6×2.9×0.6
24	タウレット女神の護符	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	8.0×3.7×2.9
25	聖魚像（オクシリンコス）	末期王朝時代	青銅	13.4×3.0×20.0
26	パタイコスの護符	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	6.7×2.9×1.9
27	魚と蓮の花で飾られた皿	新王国時代・第18～19王朝	ファイアンス	直径11.2
28	5つのエロティックな小像群	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	4.2×5.5×3.1ほか
29	木製のヘラサギ	新王国時代・第18王朝	彩色を施した木	7.9×6.9×20.0
30	ウプウアウト神の護符	古王国時代	金	3.0×0.5×2.3
31	トキの頭部を持つトト神像	末期王朝時代	ファイアンス	12.2×3.1×4.4
32	アテフ冠を被ったトト神像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅	38.0×11.0×14.2
33	座ったヒヒの小像	末期王朝時代	片岩	5.3×3.3×4.2
34	聖牛アピス像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	—
35	聖牛アピス像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	彩色を施した木	16.7×7.8×22.1
36	神殿の扉の鍵	プトレマイオス朝時代	青銅	13.9×9.5×40.0
37	厨子	末期王朝時代	彩色を施した木	49.7×20.3×27.4
38	ソカル神を表すハヤブサ	プトレマイオス朝時代	彩色を施した木	14.7×5.7×11.9
39	葬祭用の厨子を飾っていた4つの円柱	プトレマイオス朝時代	ファイアンス、ガラス	縦3.3×直径3.6ほか
40	ウラエウス厨子装飾	新王国時代・第18王朝	木、ファイアンス、ガラス	14.0×4.0×3.4ほか
41	象嵌用ガラス製ファラオ横顔	プトレマイオス朝時代	ガラス	4.0×2.7×1.0
42	ネメス頭巾を被ったファラオの胸像	末期王朝・第30王朝～プトレマイオス朝時代	石灰岩	12.2×10.1×5.5
43	赤冠を被ったファラオの頭部	プトレマイオス朝時代	プラスター	8.7×7.5×6.2
44	右脚	プトレマイオス朝時代	プラスター	24.0×3.5×9.8
45	ライオン像	末期王朝時代・第26王朝	石灰岩	15.3×5.5×8.1
46	ライオンの頭	末期王朝・第30王朝～プトレマイオス朝時代	プラスター	21.0×22.0×11.0
47	謎の頭部	プトレマイオス朝時代	磁気をおびた材質	3.7×2.9×3.0
48	セラピス神の頭部	ローマ支配時代	片岩または硬砂岩	16.5×10.0×7.5
49	ヘラクレス像	ローマ支配時代	アラバスター	11.9×9.3×5.1
50	人間の顔の壺	新王国時代	テラコッタ	5.4×4.7×4.6
51	ハヤブサの頭	新王国時代・第18～20王朝	彩色を施した木	縦16.3×横10.6
52	手拍子と踊りのレリーフ	古王国時代・第5～6王朝	石灰岩	51.3×57.5×2.0
53	女神の頭のアイギス盾	第3中間期	ファイアンス	7.6×8.6×3.9
54	メナト	末期王朝時代・第26王朝	ファイアンス	14.0×6.8×1.1
55	メナト形の台座に座る猫の像	末期王朝時代	茶色い石	11.6×4.4×8.6
56	ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ	末期王朝～プトレマイオス朝時代	彩色を施した木、麻布、藁、テラコッタ	13.5×48.8×15.5
57	ハヤブサのミイラ	プトレマイオス朝時代	彩色を施した亜麻布、プラスター	32.5×8.4×6.5
58	テラコッタ製オシリス神像	プトレマイオス朝時代	テラコッタ、樹脂	37.0×10.1×8.1
59	ネコの頭部像	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅	7.8×7.6×6.5
60	魚のミイラ	末期王朝～プトレマイオス朝時代	—	長さ10.8×幅2.5
61	ネコのミイラの頭部	末期王朝～プトレマイオス朝時代	—	5.5×7.2×10.5
62	トキを納めた櫃	末期王朝～プトレマイオス朝時代	青銅、木製の胴体（レプリカ）	17.9×11.3×30.7
63	ワニのミイラの頭に被せたマスク	プトレマイオス朝時代	彩色を施したプラスター	17.0×27.0×38.0

2章 ファラオが率いた国家

No.	作品名	時代	材質	寸法等（縦×横×奥行き・厚さ /cm）
64	サソリ王のパレット	初期王朝時代・第0王朝	硬砂岩	34.5×10.1×1.2
65	壁を飾っていた24の建築用飾板	古王国時代・第3王朝	ファイアンス	5.8～6.1×3.6～3.9×1.3～1.4
66	トトメス4世の奉納ステラ	新王国時代・第18王朝	石灰岩	63.5×35.0×4.5

67	アメンヘテプ3世像	新王国時代・第18王朝	石灰岩、プラスター	10.4×8.2×8.0
68	ライオン狩りを記したアメンヘテプ3世の記念スカラベ	新王国時代・第18王朝	釉薬を施したステアタイト	8.5×6.1×2.9
69	アクエンアテン王	新王国時代・第18王朝	珪岩	7.5×8.0×4.4
70	ネフェルトイティ (ネフェルティティ)	新王国時代・第18王朝	珪岩王妃小像断片	17.5×10.0×5.0
71	アクエンアテン王とアテン神のレリーフ	新王国時代・第18王朝	砂岩	縦22.9×横23.0
72	アクエンアテン王の宮殿を訪れたヌビア使節のレリーフ	新王国時代・第18王朝	砂岩	16.0×19.5×4.4
73	ネフェルトイリ王妃像の断片	新王国時代・第19王朝	ファイアンス	3.3×2.7×2.0
74	メルエンプタハ王の名を刻したハヤブサの神フルン	新王国時代・第19王朝	石灰岩	27.7×13.8×19.5
75	王とアトゥム神のレリーフ	第3中間期・第22王朝	石灰岩	26.0×55.5
76	タハルカ王像	第3中間期・第25王朝	青銅、鍍金	11.6×3.0×2.7
77	容器を捧げるクシュ王国のファラオ	第3中間期・第25王朝	金箔を施したブロンズ	8.6×3.7×3.6
78	女性小像頭部	第3中間期・第25王朝	青銅	4.7×4.2×3.6
79	腰布を纏ったファラオ像	末期王朝時代・第30王朝	石灰岩	12.9×7.3×7.4
80	クサリヘビとヤギの角を付けたファラオ頭部	末期王朝時代・第30王朝～プトレマイオス朝時代	石灰岩	9.8×6.4×5.8
81	両面に彫られたレリーフ	末期王朝時代・第30王朝～プトレマイオス朝時代	石灰岩	8.1×12.0×2.2
82	王像頭部習作	末期王朝時代・第30王朝～プトレマイオス朝時代	石灰岩	12.0×7.4×6.9
83	プトレマイオス2世とされる王の胸像	プトレマイオス朝時代	石灰岩	23.5×22.0×17.0
84	王像頭部	末期王朝時代・第30王朝またはプトレマイオス朝時代	石	10.5×8.5×8.5
85	プトレマイオス2世の神殿のレリーフ	プトレマイオス朝時代	石灰岩	79.8×59.5×6.5
86	プトレマイオス2世フィラデルフィスの神殿の柱の基部	プトレマイオス朝時代	石灰岩(プラスターを施した痕跡)	高さ70.5×直径138.0
87	神が描かれた神殿のレリーフ	プトレマイオス朝時代	砂岩	14.3×29.7×7.4
88	王像レリーフ	プトレマイオス朝時代以降	砂岩	34.0×27.0×4.0
89	神殿のレリーフ (3行の碑文)	プトレマイオス朝時代	石灰岩	18.2×20.9×4.1
90	クレオパトラ7世のコイン	プトレマイオス朝時代・紀元前1世紀後半	青銅	直径2.7
91	女性小像	中王国時代	花崗岩	4.3×3.4×3.0
92	貴婦人の頭部像	新王国時代・第18王朝	彩色を施した石灰岩	5.8×4.5×4.2
93	標章を持った胸像	新王国時代・第19～20王朝	花崗岩	17.3×15.5×8.5
94	タミトの像	末期王朝時代・第25王朝	花崗岩	29.0×11.5×7.5
95	役人の胸像	末期王朝時代・第26王朝	硬砂岩	24.5×13.5×9.0
96	厨子を捧げる跪いた役人の肖像	末期王朝時代	花崗岩	14.0×7.8×8.7
97	書記像	末期王朝時代・第30王朝	斑岩	11.0×7.5×4.8
98	エリート高官の像	プトレマイオス朝時代	黒色花崗岩	4.5×5.4×3.7

3章 古代エジプト人の衣・食・住

No.	作品名	時代	材質	寸法等 (縦×横×奥行き・厚さ /cm)
99	貝の形の容器	初期王朝時代	黒色花崗岩	高さ3.5×幅7.7
100	持ち手と反り返った口縁を持つ楕円形の壺	初期王朝時代・第1王朝	玄武岩	11.4×9.7×8.9
101	鉢	初期王朝時代・第1王朝	斑岩	高さ10.5×幅19.6
102	首の細い壺	古王国時代	アラバスター	高さ11.4×幅3.6
103	蓋のあるコホル容器	中王国時代	硬石膏	高さ4.4×幅3.3
104	コホル壺	中王国時代	黒曜石	高さ3.1×幅4.3
105	台座のあるアザミ型(あるいはトランペット型)の蓋付き壺	新王国時代	アラバスター	高さ6.8×幅5.6
106	袋型の壺	新王国時代	蛇紋石	高さ8.2×幅7.4
107	双耳把手壺	新王国時代・第18王朝末～19王朝	ファイアンス	高さ8.9×幅9.0
108	豪華な鉢のかげら	新王国時代・第18王朝	モザイクガラス	8.2×5.3×0.5
109	開花した蓮を施した盃	第3中間期・第22王朝	ファイアンス	高さ13.5×直径7.2
110	ファイアンス製把手付扁壺	新王国時代・第19王朝	ファイアンス	8.5×5.9×4.3
111	アラバストロン	末期王朝～プトレマイオス朝時代	縞状アラバスター	高さ26.7×幅8.8
112	レイヨウの化粧用容器	新王国時代	凍石	7.6×12.9×2.0
113	2羽のガチョウの化粧用容器	新王国時代	凍石	7.0×5.6×1.4
114	魚の形の化粧用容器	新王国時代	黒石	13.0×7.8×2.3

115	開花した蓮の化粧用容器	新王国時代	ファイアンス	6.1×3.7×0.6
116	鏡	新王国時代	青銅、金箔	7.0×5.6×1.4
117	枕	新王国時代	木製	21.9×29.2×9.5
118	キュービット尺（部分）	新王国時代	茶色の石	最大辺4.6
119	複合型柱頭の化粧箱	プトレマイオス朝時代	エジプシャンブルー	8.7×8.6×3.6
120	聖牛アピス(プタハ神)を描いたモザイクガラス	プトレマイオス朝時代	モザイクガラス	2.0×2.5×0.3
121	書記の守護神トトを象徴するトキを描いたモザイクガラス	プトレマイオス朝時代	モザイクガラス	1.9×1.9×0.5ほか
122	書記のインク壺	末期王朝～プトレマイオス朝時代	ファイアンス	3.1×5.6×2.3
123	レリーフ装飾のある容器	ローマ支配時代	ファイアンス	高さ16.4×幅13.0
124	ヒヒと水を撒いた庭のヤシの木を描いたオストラコン	新王国時代・第18～20王朝	彩色を施した石灰岩	17.0×8.1×3.0
125	猫とネズミを描いたオストラコン	新王国時代・第19～20王朝	石灰岩、黒インク	6.9×8.5×2.1
126	5匹のカエル	新王国時代後期	ラピスラズリ、ファイアンスなど	4.7×4.2×2.0ほか
127	人間の頭を持つ猫の姿の護符	第3中間期	ファイアンス	3.8×1.1×2.9
128	指輪	新王国時代	ファイアンス	直径2.0ほか
129	指輪	第3中間期	ファイアンス	直径2.4×幅1.5ほか
130	耳飾り	新王国時代・第18王朝	ガラス、ファイアンス、アラバスター	最長3.0, 最大直径1.7
131	花をモチーフにした胸飾り	新王国時代	ファイアンス	長さ25.0
132	首飾りとして使用された花のペンダント	新王国時代・第18王朝末期	ファイアンス	縦2.8×横1.5ほか
133	ベス神のペンダントを飾った首飾り	新王国時代	ファイアンス	長さ38.5
134	首飾り	中王国～プトレマイオス朝時代	アメジスト、水晶、ブレチア、紅玉髓、ファイアンス	長さ45.5
135	心臓形の3つのペンダントを付けたメロン型ビーズの首飾り			
			{	ファイアンスビーズ：新王国時代・第18王朝末期、
			{	心臓形の護符：末期王朝時代 ファイアンス 長さ45.5
136	ウジャト(聖なる眼)を付けたビーズの首飾り	王国～末期王朝時代	紅玉髓、ファイアンス、銀、金	長さ35.0
137	首飾り		金、エメラルド、真珠、水晶	長さ35.0
138	雫型ビーズと丸いビーズの首飾り	新王国時代・第18王朝	ガラス	{ [雫型ビーズ] 長さ3.6×幅0.5 [円形ビーズ] 直径0.5
139	アイビーズの首飾り	新王国時代・第19～20王朝	ガラス	長さ50.0
140	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	新王国時代	ガラス、金	長さ53.0
141	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	新王国時代	金、ラピスラズリ、紅玉髓、長石、ファイアンス	長さ49.0
142	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	新王国時代	紅玉髓	長さ41.5
143	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	新王国時代	紅玉髓、トルコ石、碧玉、金	長さ58.0
144	ゴダード博士とジョセフィン・デュボア夫妻旧蔵の首飾り	新王国時代	ファイアンス	長さ51.0

4章 古代エジプトの死生観—再生とミイラ

No.	作品名	時代	材質	寸法等 (縦×横×奥行×厚さ /cm)
145	少女のミイラ(頭部)、ミイラの右足	プトレマイオス朝時代		[頭部] 23.0×16.0×15.0, [足部] 10.5×5.0×14.5
146	9つの護符のセット	末期王朝時代	ファイアンス	高さ4.0
147	ビーズとセラピアの首飾り	新王国時代	金	長さ8.5
148	スカラベ	王国時代	ラピスラズリ	7.5×5.1×0.9
149	スカラベ	末期王朝時代・第26王朝	斑岩	4.3×3.4×1.6
150	スカラベ	新王国時代・第18王朝	蛇紋石	7.1×4.8×2.8
151	カバ頭のスカラベ	末期王朝時代	赤鉄鉱	2.1×1.4×1.3
152	ベヌウ鳥を描いた心臓護符	新王国時代以降	長石	4.7×4.0×1.8
153	人間の頭の心臓護符	新王国時代・第19～20王朝	アラバスター	10.0×4.9×3.8
154	バー(人頭の鳥)の護符	プトレマイオス朝時代	様々な材質の象嵌を施した銀	1.5×4.1×0.3
155	葬送用マスク	プトレマイオス朝時代	彩色を施したカルトナーージュ	45.0×24.5×27.0
156	ミイラマスク	プトレマイオス朝時代	彩色を施したカルトナーージュ	
			{	[マスク] 46.0×22.5,
			{	[胸部] 20.5×26.0, [腹部] 13.5×23.5,
			{	[脚部] 25.0×9.0, [足部] 7.5×18.0×20.0

157	覆い	プトレマイオス朝時代 彩色を施したパピルス 縦64.0×横28.4
158	王の石棺と思われるレリーフ	新王国時代・第19～20王朝 赤色花崗岩 29.0×25.8×7.7
159	ミイラ作りの神アヌビス像	第3中間期・第21～22王朝 彩色を施した木 27.5×11.3×54.0
160	ハヤブサの小像	末期王朝～プトレマイオス朝時代 彩色を施した木 19.0×8.1×19.5
161	木棺の側面パネル	第3中間期・第25王朝～末期王朝時代・第26王朝 彩色を施した木、象嵌縦40.0×横177.0
162	人型木棺	プトレマイオス朝時代初期 彩色を施した木 50.0×196.0×80.0
163	棺の頭と胸の部分	末期王朝時代 彩色を施した木 65.2×59.8×31.0
164	棺のパネル	ローマ支配時代 彩色を施した木 23.8×43.3
165	カノポス容器の蓋	新王国時代・第18王朝 彩色を施したテラコッタ 10.8×11.8×11.5
166	カノポス容器の3つの蓋	新王国時代・第18王朝 彩色を施したテラコッタ 高さ11.0×幅12.0
167	カノポス容器(ケベフセヌウエフ)	新王国時代・第19王朝～第3中間期 石灰岩 高さ33.0,「蓋」直径25.0
168	カノポス容器の蓋(ケベフセヌウエフ)	末期王朝時代・第26王朝 石灰岩 高さ10.8×直径14.5
169	アクエンアテン王のシャブティ像	新王国時代 珪岩 5.8×6.5×5.8
170	セティ1世王のシャブティ像	王国時代・第19王朝 瀝青で覆った木 19.0×5.1×3.3
171	アメンウアフのシャブティ像	新王国時代・第19～20王朝 ファイアンス 高さ14.0×幅5.3
172	ネスタネブイシェルのシャブティ像	第3中間期・第21王朝 ファイアンス 14.5×5.8×3.3
173	シャブティ像	第3中間期 彩色を施したアラバスター 16.2×5.5×4.2
174	タハルカ王のシャブティ像	第3中間期・第25王朝 花崗岩 23.7×9.4×4.4
175	ヘカエムサエフのシャブティ像	末期王朝時代・第26王朝 ファイアンス 17.6×4.5×3.6
176	(アメン) レク?のシャブティ像	末期王朝時代 ファイアンス 17.4×5.4×4.1
177	ホルメスのシャブティ像	末期王朝時代 ファイアンス 17.7×5.1×3.2
178	アクネチュエルのシャブティ像	末期王朝時代 ファイアンス 17.8×5.2×3.9
179	ヒヒ頭のシャブティ像	末期王朝時代 ファイアンス 17.8×5.2×3.9
180	死者の書のパピルス断片(蓮)	新王国時代・第18王朝 彩色を施したパピルス 縦6.7×横14.5
181	死者の書のパピルス断片(ワニとヘビ)	新王国時代～第3中間期 彩色を施したパピルス 縦8.7×横11.5
182	死者の書のパピルス断片(イチジクの女神)	第3中間期 彩色を施したパピルス 縦15.5×横9.7
183	亜麻布に描かれた呪文	プトレマイオス朝時代 亜麻布、黒インク 縦6.3×横42.5
184	牛の生贄のレリーフ	古王国時代 石灰岩 21.7×39.1×4.9
185	労働者のレリーフ	古王国時代 彩色を施した石灰岩 縦7.3×横9.4
186	供物を運ぶ者のレリーフ	古王国時代 彩色を施した石灰岩 11.2×15.4×4.0
187	センあるいはチェネイと呼ばれる貴族のレリーフ	古王国時代～第1中間期 彩色を施した石灰岩 縦26.5×横26.5
188	貴族女性の墓のレリーフ	中王国時代・第11王朝 石灰岩 11.7×11.8×3.5
189	朗誦神官クヌムのレリーフ	古王国時代末期～第1中間期 彩色を施した石灰岩 19.3×23.5×6.1
190	供物を運ぶ男性のレリーフ	古王国時代末期～第1中間期 彩色を施した石灰岩 36.3×21.7×6.4
191	貴婦人の彩壁画	新王国時代・第18王朝 彩色を施したプラスター 縦30.0×横23.0
192	朗誦神官の彩壁画	新王国時代・第18王朝 彩色を施したプラスター 縦14.0×横13.0
193	供物を運ぶ男性の彩壁画	新王国時代・第18王朝末期～第19王朝初期 彩色を施したプラスター 縦19.2×横28.5
194	小型ステラ	新王国時代・第18王朝 彩色を施した石灰岩 15.8×11.8×4.5
195	奉納場面のレリーフ	新王国時代・第18王朝末期～第19王朝初期 石灰岩 縦43.5×横34.0
196	2人のセム神官	新王国時代・第19～20王朝 彩色を施したプラスター 縦26.5×横18.4
197	バクエンラーネフの墓のレリーフ	末期王朝時代・第26王朝 彩色を施した石灰岩 縦23.5×横98.7
198	ヒエログリフが刻まれたレリーフ	末期王朝時代 彩色を施した石灰岩 21.5×24.6×4.2
199	木の下にいる被葬者のレリーフ	末期王朝時代・第26～30王朝 石灰岩 25.0×57.1×5.7
200	ギリシア・ローマ期のステラ	プトレマイオス朝末期～ローマ支配時代初期 彩色を施した石灰岩 縦28.4×横18.0

※ ファイアンス …ガラス質の焼き物
 プラスター …石灰などを水で練ったもの
 アラバスター …大理石の一種
 テラコッタ …素焼きの焼き物
 ステアタイト …軽い石で装飾品に用いられた
 カルトナージュ…パピルスなどを漆喰で固めた板状の素材

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田魁新報』 すいよう学芸館「美を知る」 4/23

『河北新報』 5/6

『河北ウイークリーせんだい』 5/15

『マリマリ』 5/30

『あきたタウン情報』 4月号

【テレビ・ラジオ等】

『NHK』 「ニュースこまち」 5/7

『エフエム秋田』 「秋田県からのお知らせ」 古代エジプト美術館展／発想のデザイン展 5/23

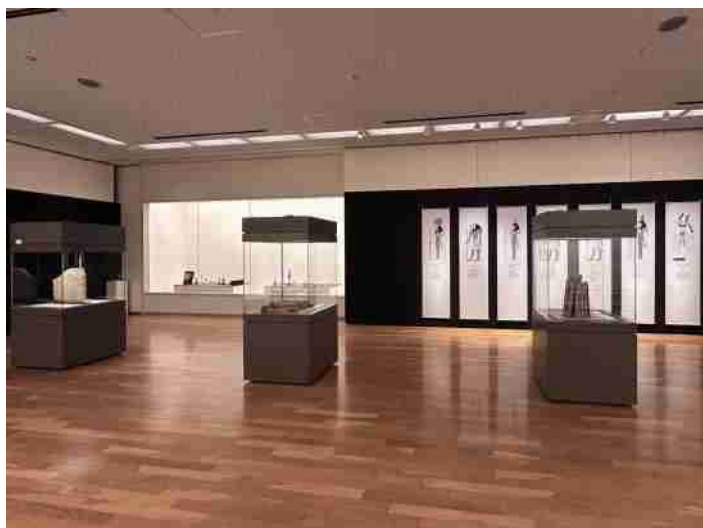
『ABS』 テレビ 4/29・随時

『ABS』 ラジオ 随時

【インターネット等】

『県』 SNS

◇会場風景



第1展示室



第1展示室



第2展示室



第3展示室

II. 特別展

杉山明博 六〇年の軌跡 発想のデザイン展 親子であそぼ・木のおもしろワールド

会 期 2025(令和7)年4月26日(土)～6月29日(日)【65日間】※無休
主 催 杉山明博・発想のデザイン展実行委員会
(秋田県立近代美術館・ABS秋田放送)
後 援 横手市／横手市教育委員会／秋田魁新報社／朝日新聞秋田
総局／毎日新聞秋田支局／読売新聞秋田支局／河北新報社／
産経新聞秋田支局／AKT秋田テレビ／AAB秋田朝日放送／エフ
エム秋田／横手かまくらFM／エフエムゆーとぴあ／FMはなび
担 当 木村雅洋、藤井正輝



木を用いた造形表現と研究に長年携わってきた杉山明博は、伝統技術や手法を巧みに取り入れながら、アートとデザインが共生した数々の作品を生み出してきた。「杉山明博 六〇年の軌跡 発想のデザイン展 親子であそぼ・木のおもしろワールド」は、「豊かな感性」「発想力」「工夫力」等を幅広い世代に体感してほしいという願いを込めた、遊びと学びと造る楽しみが融合した集大成とも呼べる展覧会である。当館では2000年代に開催して以来20年ぶりであり、来場者数は伸び悩んだもののアンケートの反応は好評だった。木を題材とした遊び中心の体験型施設とは一味違った、造形性や思考を促すアプローチに満足していただけただようである。再度開催を求める声も多かったため、今後は世代交代し少子化の影響を受けている子どもたちの実情や、展覧会と鑑賞者の多様化などを考慮に入れ、より多くの方に満足していただけるよう、展示の構成や紹介方法、広報の仕方などを再考した上で実施してみたい。※本展終了後の9月12日(金)、杉山明博氏が病により82歳で逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

第1展示室 「生きものの造形」

杉山明博は様々な生きものたちの魅力を多くの木の種類や技術、造形方法を用いて表現し、新しい世界を作り出してきた。形、動き、表情の面白さなど多くの要素を一体化し、デザインと造形を共生させた作品群を紹介する。

展示作品 《動物のオブジェ》、《鳥のオブジェ》、《ふくろうのパズル》、《展開する動物オブジェ》、《触の引き出し》など

第2展示室 「あかりの造形」

木材を薄くスライスした「つき板」は、弾力性に富み、曲げや反りに強く、美しいフォルムを作ることができる。透過する光は、木の美しい木目を引き立たせ、ぬくもりを感じさせてくれる。暮らしの中に物語性のある豊かな空間を生み出すことを目的とした、多様なあかりのフォルムを紹介する。尚、今回は杉山光子夫人が描いたペン画作品とのコラボレーションにより、一層雰囲気のある空間作りを意識した展示となっている。

展示作品 《あかりのレリーフ》、吊り下げられたあかり、杉山光子によるペン画大作(全長17m)および挿絵原案とのコラボレーション

第3展示室 「日本文化の造形」

永年にわたり、暮らしの中で工夫され、築き上げられてきた日本人の生活文化は知恵の宝庫である。歴史の中で積み重ねられてきた成果は、文化の考えである「型」としての日本人の心、そして精神構造を作り、具体的なものの「形」として暮らしの中に息づいている。そのような「型」と「形」のいくつかを生活用具や遊べる道具として展開した作品を紹介する。

展示作品 《共生の卓》、《置床》(芍薬花籠図レプリカとのコラボ)、《回転引き出し》、《ごろねの座》、《日本の木組み辞典》など

第4展示室 「子どものための造形」

杉山明博は、木の遊びは木とのふれあいの中で子どもたちが自分と出会い、未知の世界を作りあげられるような造形でありたいと考えている。木と体全体が遊びの中で関わることにより、一つ一つの素材や形の違い、好みを触った時の感触として記憶にとどめてもらうことを意識した、木製遊具の数々を紹介する。

展示作品 《入れ子のパズル》、《創具シリーズ・家をつくろう》、《こまを回そう》、《木のタングラム》、《音の鳴る人体》など

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『あきたタウン情報』5月号 (No. 483) 4/25

『秋田魁新報』すいよう学芸館 美を知る313 5/14

『北鹿新聞』イベント散歩 5/14

『mari mari』vol.807 「アート探訪」 6/6

【テレビ・ラジオ等】

エフエム秋田「秋田県からのお知らせ」 5/23



杉山明博《触のひきだし (動物)》

◇会場風景



第1展示室



第2展示室



第3展示室



第4展示室

Ⅲ. 特別展

日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展

会 期 2025(令和7)年7月5日(土)～8月31日(日)【58日間】※無休
主 催 かがくいひろしの世界展実行委員会
(秋田県立近代美術館・AKT秋田テレビ)
後 援 横手市／横手市教育委員会／秋田魁新報社／朝日新聞秋田
総局／毎日新聞秋田支局／読売新聞秋田支局／河北新報社／
産経新聞秋田支局／NHK秋田放送局／ABS秋田放送／AAB秋田
朝日放送／めんこいテレビ／エフエム秋田／横手かまくらFM／
エフエムゆうとぴあ／FMはなび
担 当 鈴木京、奈良香、菅原希



大人気絵本「だるまさん」シリーズを手がけた作者・かがくいひろし(加岳井広、1955-2009)の回顧展。特別支援学校のベテラン教員だった作者の人生と創作とのつながりを追う、全国でも人気の巡回展で、作者が手がけた全16作品の絵本原画と、アイデアノートなどの制作資料、教員時代の映像記録など、貴重な資料類をあわせた約730点を展示した。会期中は県内特別支援学校からご出品いただき、児童生徒の作品展「アートが、すきっ!」も開催することができた。最終入場者数は2万人を超え、大盛況の展示となった。

【第1章 笑いのまんなか】

作品名 [点数] 制作年

原画 『だるまさんが』 [14点] 2007

アイデアノートNo. 16 2003

初期キャラクタースケッチ 2003・2007

初期ダミー本 2007

初期ダミー本原画 2007

原画 『だるまさんの』 [14点] 2008

『だるまさんの』別案ラフ [家族編] 2008

アイデアノートNo. 59 2008

原画 『だるまさんと』 [13点] 2008

未完「だるまさん ぶくぶく」ラフ 2007

未完「だるまさんが ころころ」ラフ 2007

未完「だるまさんが たべた」ラフ 2008

映像「だるまさんとあ・そ・ぼ」(約13分)

デスク小物/象の絵、鯉のおもちゃ

制作道具 (一部、映像書棚内)

プロモーション挿絵原画 2008

『だるまさんと』未採用表紙絵 2009

こっくりこっくり だるまさん 2007頃

読者レビュー御礼色紙 2008

読者御礼カード挿絵原画 2008-09

「この本よかつ!! 第2回子どもの絵本大賞in九州」ポスター原画 2009

「この本よかつ!! 第2回子どもの絵本大賞in九州」ポスター [西村敏雄との合作] 2009

アイデアノートNo. 79 だるまさんカルタ 2009

【 第2章 人を楽しませることが好きな少年 】

作品名 [点数] 制作年

高校時代の油彩画 菊の花 1971
高校時代の水彩画 校舎 1970
デッサン母・志満 1990
デッサン 母・志満 (スケッチブックより) 1986
写真/高校のバレエ部 1972
写真パネル/高校の美術部・高校のバレエ部 1972頃
写真/浪人時代のアルバイト 1974頃
家族への手紙 1974
大学卒業アルバム 1980
写真/大学時代の久美子 1978-79
クリスマスカード 1978
スケッチブック大学時代 1978-80
田村美術研究所の展覧会はがき 1979
写真/田村美術研究所の作品展示 1979
メモ ベテル修道女の言 1978-79
原画 『なつのおとずれ』 [13点] 2008
アイディアノートNo.19 2003-04
ラフ 2007
初期習作 2004

【 第3章 特別支援学校のかがくい先生 】

作品名 [点数] 制作年

松戸つくし養護学校小学部・修学旅行報告書 1986・87
松戸つくし養護学校小学部・卒業文集 1987・88
写真・写真パネル/学校イベント、卒業生におくる似顔絵
写真プリント/パスタ絵本 1991-96頃
冊子 「飢餓陣営」 第3号・第4号 1988・89
「飢餓陣営」カット習作 1987-90
写真/「おなかのすいたクジラさん」舞台 1995
「おなかのすいたクジラさん」冊子 1995-96
「おなかのすいたクジラさん」冊子原画 [8点] 1995-96頃
映像「訪問部での授業の様子(約6分)」
おすしの壁掛け(松本拓万との合作) 2008
ハロウィン飾り(松本拓万との合作) 2007
こいのぼり貼絵(松本拓万との合作) 2007
クリスマスベルの壁掛け(松本拓万との合作) 2007
こいのぼり紙版画(松本拓万との合作) 2008
お父さんへの誕生日プレゼント刺繍(松本拓万との合作) 2009
ピンクのロボット(松本拓万との合作) 2008
絵1(松本拓万との合作) 2009
絵2(松本拓万との合作) 2008
「雲野さん一家はどこへ行く?」冊子(松本拓万との合作) 2009
「雲野さん一家はどこへ行く?」冊子原画(松本拓万との合作) [6点] 2009
遠足バス(松本拓万との合作) 2007
アイディアノートNo.1 1995-96頃
紙芝居「よだかの星」[9点] 2009
原画 『がまんのケーキ』 [15点] 2009
ラフ 2009 |
ダミー本 2009

お誕生日ケーキ 2008-09
写真／松戸特別支援学校訪問部での最後の授業 2009
つくし劇場 台本・準備メモ・オリジナル楽曲譜面〔複製〕 1990-93頃
人形劇の小道具、手作り人形、楽器 | 写真つくし
劇場・人形ボードビル 1990-93頃
映像「つくし劇場 公演・稽古のようす」(約20分)

【 第4章 絵本の仲間たち 】

作品名 [点数] 制作年

原画 『おもちのきもち』 [12点] 2004-05 | アイディアノートNo. 27 2004
『おもちのきもち』絵本賞応募原画 [3点] 2004
写真パネル／絵本賞授賞式 2005
原画 『もくもくやかん』 [13点] 2006
アイディアノートNo. 8 2001
ダミー本 2006
スケッチブック やかんどり 2001頃
ラフ2006 | 習作 2006
原画 『はつきよい畑場所』 [11点] 2002-03、08
ラフ 2002
原画 『おしくら・まんじゅう』 [9点] 2009
アイディアノートNo. 67 2008
ラフ 2008
ダミー本 2008
原画 『おむすびさんちのたうえのひ』 [12点] 2006
初期ラフ 不明
未完「おむすびさんちのみのりのひ」ラフ 2009
原画 『ふしぎなでまえ』 [8点] 2007
ダミー本 2007
習作 2004
原画 『まぐらのせんにん さんぼみちの巻』 [9点] 2008
アイディアノートNo. 53 2007
キャラクター設定 2008
色彩設計 2008
『まぐらのせんにん さんぼみちの巻』表紙ラフ・パステル指定色、新聞記事／広重・岩屋の図 2008
「まぐらのせんにん」続編アイディアスケッチ 2008
原画 『まぐらのせんにん そのあなたの巻』 [9点] 2010
未完「まぐらのせんにん いどのなかの巻」ラフ 2008
原画 『みみかきめいじん』 [16点] 2009
アイディアノートNo. 35 2005
ラフ
ダミー本 2006
色彩設計 2009
デスク 小物 ひょうたん

【 第5章 自分の表現を探して 】

作品名 [点数] 制作年

デッサン 自画像 1991
デッサン 木 1993・1995・1995頃・2000
デッサン 生き物 1995頃
デッサン イモコ 1995頃
デッサン 人1995・デッサン鳥 1995頃

デッサン 無題 1995
デッサン 無題 1995頃
写真／立体額作品 不明
立体額作品 天体観測 2003-05
写真／立体額作品 1999頃
立体額作品 無題 不明
立体額作品 無題 不明
紙偶シリーズ「カミを持つヒト」1997
紙偶シリーズ「ヒト Homo sapiens」1997
今立現代美術紙展 1997年・2001年カタログ
フィボナッチ製作所シリーズ 無題 不明
フィボナッチ製作所シリーズ 無題 不明
フィボナッチ製作所シリーズ アイディアスケッチ 2002
フィボナッチ製作所 工場 不明
写真／工場・機械 1998
アイディアノートNo.9 2001
アイディアノートNo.3 1999
写真／個展風景
写真／フィボナッチ製作所シリーズ
立体作品 無題 不明
アイディアノートNo.14 2002
コラージュ作品 無題
コラージュ作品 [9点] 2005
コラージュ作品 無題 [6点] 2005
アイディアノート 1995-2009
映像「かがくいひろしの頭のなか～81冊のアイディアノートより～」(約12分)

【 第6章 ちいさな生活の間から 】

作品名 [点数] 制作年

制作道具／パレット、色鉛筆、ペンケース、パステル箱

2009年カレンダー

デスク小物／羊の置き物、温湿度計、ベル

バースデイカード 2003・2004

私家版絵本

退院祝いカード

デッサン／母と子 1985、直子3歳 1984、直子5歳 1986、座る直子、絵を描く直子 1987、眠る直子9歳 1990、
眠る直子11歳 1992、本を読む直子 1990、布団にもぐる直子 1990

原画 『おふとん かけたら』[12点] 2009

ラフ・制作資料 不明

ダミー 2009

原画 『うめじいのたんじょうび』[9点] 2003-04

紙芝居「わかきひのしまものがたり」2004

【 第7章 物語はつづく 】

作品名 [点数] 制作年

アイディアノートNo.70未完「きみのたびだち」アイディアスケッチ 2008

未完「いねむりソフトさん」ラフ 2008

未完「いねむりソフトさん」習作 2008

未完「ぼったんぼたもち」ラフ 2008-09

未完「ぞうきんがけとぞうさんがけ」原画 2009

未完「ぞうきんがけとぞうさんがけ」ラフ 2009

未完「せんぷうき とぶの？」ラフ 2007
未完「あかりをつけまーす」ラフ 2008-09
未完「快便うんこマン」ラフ 2008
未完「びゅんびゅんかぜが」ダミー本・習作 2005頃
未完「ふーとん」ラフ 2005
未完「ふーとん」習作 2005
未完「ふゆのおとずれ」習作
アイディアノートNo.20 2004
映像「あかりをつけまーす」影絵舞台
映像「あかりをつけまーす」影絵舞台メイキング (3分30秒)

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田魁新報』5段半広告 6/21、7/5、8/16
『秋田魁新報』「美を知る322 「かがくいひろしの世界展」子どもたちを笑顔に」7/16 9面
『河北新報』「だるまさんと笑おう 絵本作家「かがくいひろしの世界展」」7/16 25面
『秋田魁新報』「絵本創作の原点触れて かがくいひろし展、きょうから 横手・近代美術館に730点」7/5 23面
『秋田魁新報』「開催中の「かがくい展」鑑賞支援アプリ導入」8/26 7面
『ra・kra』7・8月号 「かがくいひろしの世界展」情報掲載 6/25
『青いぼすと』「県からのお知らせ」 6/27
公益財団法人福島県文化振興財団 文化イベント情報紙「ふくしま文化情報」7・8月号
『どあっぷなう』7月号 トピックインフォメーション 6/28
『秋田タウン情報』7月号「NEWS」 6/25
『mari*mari』vol.811 トピックス欄 7/4
『mari*mari』vol.815 「アート探訪 笑顔を生み出す絵本のひみつ」8/1

【テレビ・ラジオ等】

NHK秋田放送局「ニュースこまち」7/27 18:45～

【インターネット等】

アートアジェンダ「かがくいひろしの世界展」<https://www.artagenda.jp/exhibition/detail/11276>
とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）HP「プレイガイド&県内のイベント情報」
<https://www.fcp.or.jp/culture/> <<https://www.fcp.or.jp/culture/>>

◇会場風景



「オープニングセレモニー」だるまさん型の短冊で七夕飾りも



『だるまさん』シリーズが並ぶ展示室



かがくい全16作品分の原画が並びました



特別支援学校の作品展「アートがすきっ!」を開催しました



読み聞かせ会には合計207名の方にご参加いただきました



常設ワークショップ「かがくいさんのへび人形」
(キッズルーム)

IV. 特別展

「みんなのMuseumプロジェクト企画 まるごと○展」

会主	期催	2026(令和7)年9月13日(土)～11月9日(日)【58日間】 「みんなのMuseumプロジェクト」実行委員会 (事務局 秋田県立近代美術館) NPO法人アートリンクうちのあかり 横手市市民福祉部まるごと福祉課 秋田県産業技術センター 秋田公立美術大学附属高等学院 秋田県立横手支援学校 秋田県立増田高等学校 秋田県立博物館 秋田県立農業科学館 秋田県立美術館
企画・トータルディレクション	担当	澁谷和之氏 (澁谷デザイン事務所) 北島珠水、保泉充、木村雅洋



「みんなのMuseumプロジェクト」は、年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もがアートを通じて出会い、学び合い、つながり合える共生の場を創出する取り組みである。孤独・孤立対策や障がい者の生涯学習の充実といった現代の地域課題に、Museumの力で包括的に対応することを目的としている。3年計画の最終年度となる令和7年度は、秋田県立近代美術館を中核とする県立の4つの博物館施設と地域の多様な主体が連携を深め、その集大成として「みんなのMuseumプロジェクト企画 まるごと○展」を開催した。

本展のテーマは、「円(縁)」や「循環」、あるいは境界を越えたつながりを意味する「和(輪)」など、「○」から広がる多様なイメージのもと、各館の所蔵品をはじめ、現代作家の作品、障がいのある方の作品まで、時代や分野を超えて幅広く展示した。また、多様な人々が交流し、表現の豊かさを共有できるインクルーシブなワークショップも多数展開した。

オープニングイベントでは、アーティストトークや音楽イベント(Sound Bath～音楽のおふろ～)を開催し、子どもから高齢者、障がいのある方まで多様な人々が集い、交流を楽しんだ。会期中には4,500人もの来館者が訪れる大盛況となり、地域社会におけるMuseumの新たな可能性を示す、大変意義深い取り組みとなった。

展示企画

1 触れる版木 / 版画家・伊藤由美子

伊藤由美子氏が制作したメインビジュアルの版木を、今回は特別に“触れる版木”として展示。通常は触れられない版木に手で触れられる貴重な機会、さまざまな来場者が版木の質感を通して作品世界を体験できる場となった。

2 これなんのマル? 国語・算数・理科・デザイン / 澁谷デザイン事務所+合同会社 運動

身近にあるはずの「○」が並ぶことで、普段見過ごしている形の面白さに気付かされる展示。何気ないものを改めてよく“みる”ことの大切さを感じさせる空間となった。

3 版画家・勝平得之と伊藤由美子の物語

秋田が誇る創作木版画家・勝平得之と、そのひ孫である版画家・伊藤由美子氏との間に続く静かな「縁」をたどった。勝平得之が眺めた景色を、今を生きる伊藤氏はどのように見つめ、表すのか。作品を介して、家族の歴史と秋田の文化が重なり合う温かな展示となった。

4 ボーダレス鑑賞空間 溢れ出す部屋 /NPO法人逢い・荘司久寿、藤井恵、NPO法人アートリンクうちのあかり

「ボーダレス鑑賞空間 溢れ出す部屋」では、当館の所蔵作品と多様な背景をもつ人々の作品を同じ空間に展示した。ひとつの空間に並べることで作品どうしの境界をつくらず、自然なつながりが生まれる構成となった。対等に展示された作品を前に、来場者は“違い”を区別するのではなく、多様な表現として受け取る機会となった。

5 「○」で見る《不忍池図》 /秋田県産業技術センター、秋田協同印刷株式会社

《不忍池図》鑑賞支援ツール作成に関するこれまでの取組についてアーカイブ映像で紹介するとともに、《不忍池図》が「円窓のように景色を切り取る構図で描かれた」という説に着目した展示を行った。鑑賞者が丸い視界を体験できるよう筒状のツールを設置し、○で見るという新たな視点を提案した。多くの来場者が楽しみながら作品への理解を深める機会となった。

6 「○」の世界でクリエイト /さくら国際高等学校秋田キャンパス

生徒たちが、○＝無から生まれる無限をテーマに話し合いながら空間を構成した展示。昨年度の自由制作から一歩進み、意見を交わし合いながら空間をつくる過程そのものが学びとなった。作品づくりを通して互いの考えを受け止め、空間ができていくまでの対話が生徒たちの成長につながった。

7 - 1 アートを通じた交流及び共同学習 /秋田県立横手支援学校+秋田県立増田高等学校+十文字和紙愛好会

秋田県立横手支援学校と秋田県立増田高等学校の生徒たち、そして十文字和紙愛好会の方々が交流を通して共同制作した十文字和紙の大きな玉を展示した。思い思いの言葉や模様が書き込まれ、交流を通して気持ちが通い合う過程が感じられる。見る人に、人々の多様な在り方の理解や尊重し合うことの大切さを感じさせる契機となった。

7 - 2 いたずら体験型作品 ポコポコ灯り 十文字和紙に穴を開けていたずらしちゃおう /十文字和紙愛好会

普段は行わない“穴を開ける”行為をあえて制作に取り入れた十文字和紙の作品。開けた穴をちぎった和紙でふさぐ過程を通して、和紙ならではの強さや柔らかさを体験しながら、参加者全員で作品をつくりあげた。

8 円馬に願いを

円馬は丸い形の絵馬である。参加者が自由に絵やメッセージを書き込んだ。円馬の展示の隣には、令和5年度のプロジェクトの企画展「大根ビネーション展」で制作された大根絵馬が、五城目の高性寺に奉納された様子を写した写真も並べた。

9 キンビオン出動！大作戦 /ココラボラトリー（「かみこあにプロジェクト」との連動）

キンビオンは、昨年度のプロジェクト企画展「笑う！はひふへほ展」で誕生した“美術作品を必要とする場所へ届ける”段ボールロボット。今年度は「かみこあにプロジェクト」と連動し、現地で展示された。本展では、キンビオンが上小阿仁村へ向かうまでの道のりを映像作品として紹介し、プロジェクトの広がりをつながりを伝えた。

10 スイカのスマカ /坪谷奈摘美

会場のあちこちにスイカが潜む。見つけるたびに子どもたちが笑顔を弾ませ、探す楽しさが作品鑑賞や展示会場をより豊かにした。

11 Donut! /秋田公立美術大学

Donut! のコーナーで展示された作品は、廃棄される塩ビ管や布を用いて制作された円形のベンチ。不要物を新たな形へと再生する「循環」を象徴している。また、異なる素材が組み合わせることで生まれる新しい価値や関係もイメージされる。素材として使われた塩ビ管も併せて展示し、会期中は多くの来場者の休息の場所として親しまれた。

12 Museum Link /秋田県立博物館、秋田県立近代美術館、秋田県立農業科学館、秋田県立美術館

秋田県立の博物館施設4館（秋田県立博物館、秋田県立近代美術館、秋田県立農業科学館、秋田県立美術館）が連携し、各館が所蔵する資料や作品を一つの空間で紹介した。分野の異なる館が協働することで、歴史・生活文化・芸術といった多様な視点がつながり、秋田の文化の広がりや循環を立体的に体感できる構成となった。

13 めぐるいきものもり / 藤浩志

《めぐるいきものもり》は、使われなくなったおもちゃや木片など、身の回りの廃材を素材として制作された作品である。本作では、5日間のワークショップを通じて、小学生から70代まで168名の参加者が藤氏と共に制作した。素材が新たな姿へと生まれ変わる過程に触れることで、「どこから来て、どこへ行くのか」という素材のルーツや、いのち、そして環境にもつながる大きな「循環」の視点を感じ取ることができる。また、会場には車椅子が設置され、来場者がそれに乗って鑑賞することで、歩行時とは異なる視点に気づく機会が設けられた。制作への参加や、車椅子による普段とは異なる目線の体感を通じて、来場者が環境問題や社会の在り方を「自分ごと」として捉える契機となった。

展示関連イベントワークショップ

- <オープニングイベント>
日時：9月13日（土）13：00～16：00
○アーティストトーク（13：00～14：15）
○Sound Bath ～音楽のおふろ～（14：30～16：00） サウンド：starRo、DJ SHINTARO、Doctor Kano
- <伊藤由美子氏による「勝平得之と私」語りと版画のワークショップ>
日時：9月20日（土）13：30～16：00
- <聞こえづらい方との対話による鑑賞を考えるワークショップ>
日時：10月11日（土）13：30～15：00
- <うちのあかりの対話ラボ>
日時：11月1日（土）13：30～15：00
- <めぐるいきものもりの変化を楽しみ観察するワークショップ>
日時：会期中 自由参加
- <クロージング座談会>
日時：11月8日（土）13：30～15：30
登壇者（五十音順） 阿部淳子氏（横手市市民福祉部まるごと福祉課・課長）
安藤郁子氏（秋田公立美術大学・教授、NPO法人アートリンクうちのあかり・代表理事）
和泉 浩氏（秋田大学教育文化学部・教授）
澁谷和之氏（澁谷デザイン事務所）
藤 浩志氏（秋田公立美術大学・教授、NPO法人アーツセンターあきた理事長）
- <キンビココミュニケーターによる自主企画ワークショップ>
カフェ7階（カフェの提供とワークショップ）

「みんなのMuseumプロジェクト」出前美術展 in さくら国際高等学校秋田キャンパス
 「みる・きく・はなす 一緒に楽しむみんなのアート」

会 期：2025(令和7)年10月16日(木)～10月21日(火)
 主 催：「みんなのMuseumプロジェクト」実行委員会（事務局：秋田県立近代美術館）
 会 場：さくら国際高等学校秋田キャンパス
 担 当：北島珠水、保泉充
 入場者数：160名

令和7年4月に秋田市中心市街地に移転した通信制高校の生徒たちと地域の方々が交流しながらアートを楽しんでいただくことを目的に、同校の文化祭に合わせて開催した。彫刻作品など手で触れることができる作品や同校の生徒の作品も併せて展示した。6日間で160人が来場し、アートを介した対話や交流や生まれる展示となった。



「みんなのMuseumプロジェクト」出前美術展 in 秋田大学医学部附属病院
 「みる・きく・はなす 一緒に楽しむみんなのアート」

会 期：2025(令和7)年10月22日(水)～10月24日(金)
 主 催：「みんなのMuseumプロジェクト」実行委員会（事務局：秋田県立近代美術館）
 会 場：秋田大学医学部附属病院
 担 当：北島珠水、保泉充
 入場者数：263名

「出前美術展in秋田大学医学部附属病院」は、病気療養の事情により美術館への来館が困難な方々を対象に、秋田大学医学部附属病院にて開催した。手で触れる彫刻の展示や対話型の「おしゃべり鑑賞会」を通じ、見る、聞く、触る、話すなど様々な感覚を活かした多様な鑑賞体験を提供した。3日間で患者やその家族、医療スタッフなど263名が来場した。閉鎖的な環境で過ごす病気の子どもや親に心身のリフレッシュと新たな学びの機会を提供したほか、患者と医療従事者が立場を超えて交流できる場としても機能し、アートを通じた新たなコミュニケーション創出の機会となった。



出前美術展 作品リスト ※さくら国際高等学校秋田キャンパス、秋田大学医学部附属病院共通

No.	作品名	作家名	制作年	素材・技法等
1	摩止訶俱天狗	堀内正和	1968(昭和43)年	ブロンズ
2	妖精Ⅲ	北村治禧	1970(昭和45)年	ブロンズ
3	うれ	佐藤忠良	1959(昭和34)年	ブロンズ
4	記念撮影 ー内陸縦貫鉄道・初めての旅ー	峯田敏郎	2005(平17)年頃	木彫(楠・桂)、着色
5	天空伝説「風韻」	野口裕史	2004(平16)年	銅
6	日没海 2011	笠原幸生	2011(平23)年	ブロンズ
7	鳥を抱く女	本郷 新	1966(昭41)年	ブロンズ
8	蒔絵彩切貝水差「秋の日」	佐々木英	1978(昭和53)年	彩切貝、蒔絵、銅、漆
9	金彩壺	関谷四郎	1983(昭和58)年	鍛金、鍍金、銅、金
10	ナマハゲ(男鹿)	勝平得之	1940(昭和15)年	板目木板、紙、泥絵具、額
11	紅葉	三村治男	1993(平成5)年	木板、紙、額
12	虹	松井如流	1971(昭和46)年	墨、紙、額
13	モナリザ	斉藤真弘	—	ミクストメディア
14	壮の世界	鷹島 壮	—	ミクストメディア
15	帽子の男	斉藤 努	—	ミクストメディア

◇関連記事

【新聞・雑誌等】 『秋田魁新報』 すいよう学芸館 美を知る 9/10

『読売新聞』 11/8

【テレビ・ラジオ】 NHKニュースこまち 9/25

◇会場風景



オープニングイベント1



オープニングイベント2



第1展示室



第2展示室



第3展示室



第4展示室



出前美術展（さくら国際高等学校秋田キャンパス）



出前美術展（秋田大学医学部附属病院）



出前美術展（秋田大学医学部附属病院）



ワークショップ（うちのあかりの対話ラボ）



ワークショップ（キンコミュ カフェ7階）



ワークショップ（聞こえづらい方との対話による鑑賞を考えるワークショップ）

V. 企画展

キンビ写真コレクション

会 期 2025(令和7)年11月22日(土)～2026(令和8)年4月5日(日)
 前期開館：11月22日(土)～1月19日(月)【54日間】
 後期開館：2月7日(土)～4月5日(日)【58日間】
 ※12月29日～1月2日(年末年始休館)
 1月20日～1月29日(メンテナンス休館)
 1月30日～2月6日(後期展示替期間)
 ※12月1日～3月19日の平日のみ開館時間9:30～16:00

主 催 秋田県立近代美術館
 担 当 藤井正輝 奈良香

第1回東洋写真界展(1902年)に入賞記録のある洋画家・小西正太郎(1876-1956)をはじめ、秋田県の写真界黎明期に重要な役割を果たした千葉禎介(1917-1965)、先見の明を持ちふるさと秋田を撮り続けた大野源二郎(1924-2023)、木材加工職人たちの姿を撮りためた南利夫(1919-2012)、19歳のときに独学で水中写真を撮るを始め、今もなお様々なメディアを通して海や海に生きる人々の魅力を伝え続ける中村征夫(1945-)らの写真作品をお楽しみいただいた。会期中は担当学芸員によるギャラリートークを2回開催し、計42名にご参加いただいた。



前期 11月22日(土)～1月19日(月)

第1章 小西正太郎 1876(明治9)－1956(昭和31) ※小西作品はゼラチン・シルバークリフト

No.	作品名	撮影地	撮影年等	プリント	所蔵
1	in paris 1 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
2	婦人像(ピンクの上着)	—	1924(大正13)作 ※油彩	—	当館蔵
3	in paris 2 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
4	in paris 3 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
5	in paris 4 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
6	in paris 5 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
7	in paris 6 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
8	in paris 7 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
9	in paris 8 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
10	in paris 9 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
11	in paris 10 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
12	in paris 11 フランス/パリで(仮題)	オーヴェル=シュル=オーワーズ	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
13	マドモアゼルシモン	—	制作年不詳 ※油彩	—	当館蔵
14	in paris 12 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
15	in paris 13 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
16	in paris 14 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
17	in paris 15 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
18	in paris 16 フランス/パリで(仮題)	パリ9区リシェ通り3	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
19	in paris 17 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
20	in paris 18 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
21	in paris 19 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵
22	in paris 20 フランス/パリで(仮題)	撮影地不詳	1922-25(大正11-14)頃	リプリント	当館蔵

第2章 千葉禎介 1917(大正6)－1965(昭和40)

※千葉作品はゼラチン・シルバープリント

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
23	子供たち (仮題)	平鹿郡	1940 (昭和15)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
24	雪の秋田	大雄村	1941 (昭和16)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
25	休日	横手町	1947 (昭和22)	ヴァンテージプリント	当館蔵
26	かまくら	横手市	1947 (昭和22)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
27	冬の夜	大雄村 田根森	1949 (昭和24)	ヴァンテージプリント	当館蔵
28	村の乙女たち	平鹿郡	1949 (昭和24)	ヴァンテージプリント	当館蔵
29	雑貨屋 (仮題)	雄物川町 大沢	1950年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
30	農夫	平鹿郡	1952 (昭和27)	ヴァンテージプリント	当館蔵
31	晩秋	撮影地不詳	1952 (昭和27)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
32	吹雪く日の馬	横手市	1952 (昭和27)	ヴァンテージプリント	当館蔵
33	停車場 (仮題)	横手駅	1952 (昭和27)	ヴァンテージプリント	当館蔵
34	雪割り	横手市	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵
35	梵天祭	横手市	1963 (昭和38)	ヴァンテージプリント	当館蔵
36	湯治場	撮影地不詳	1955 (昭和30)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
37	湯治場 黒湯 (仮題)	仙北郡 田沢湖町	1955 (昭和30)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
38	村の子どもたち	山内村	1961 (昭和36)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
39	だんらん	横手市 境町	1963 (昭和38)	ヴァンテージプリント	当館蔵
40	収穫	平鹿郡	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵
41	機械化耕作 (仮題)	平鹿郡	1955-65 (昭和30-40)	ヴァンテージプリント	当館蔵
42	若者 (仮題)	仙北郡 神岡町	1955-65 (昭和30-40)	ヴァンテージプリント	寄託品
43	機械化農業	仙北郡 神岡町	1964-65(昭和39-40)頃	ヴァンテージプリント	寄託品
44	おばこ (仮題)	撮影地不詳	1950年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
45	豊作の顔	平鹿町 醍醐	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵
46	田植の女たち	横手市 境町	1963 (昭和38)	ヴァンテージプリント	当館蔵
47	晝食	撮影地不詳	1960年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
48	給食センター 学校給食	大雄村	1964 (昭和39)	ヴァンテージプリント	当館蔵
49	離農の廃屋	平鹿郡	1964-65(昭和39-40)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
50	夕陽の頃	平鹿郡	1958 (昭和33)	エステートプリント	当館蔵
51	子供たち	平鹿郡	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵
52	集団就職列車	横手駅	1964 (昭和39)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵

第3章 大野源二郎 1924(大正13)－2023(令和4)

※大野作品はゼラチン・シルバープリント

01 ～土恋い～

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
53	彼岸中日	大曲市 船場町	1960 (昭和35)	モダンプリント	当館蔵
54	苗代作り	大曲市内 小友	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
55	牛	大曲市 西根	1962 (昭和37)	モダンプリント	当館蔵
56	粉碎作業	大曲市 西根	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
57	おんぶ	大曲市 西根	1962 (昭和37)	モダンプリント	当館蔵
58	苗かご	大曲市 西根	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
59	道端	大曲市 笑ノ口	1960 (昭和35)	モダンプリント	当館蔵
60	鹿島流し	大曲市 四ツ屋	1966 (昭和41)	モダンプリント	当館蔵
61	除草下駄	大曲市 高畑	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
62	除草機押し	大曲市 四ツ屋	1966 (昭和41)	モダンプリント	当館蔵
63	えづめで眠る子	大曲市 花館	1956 (昭和31)	モダンプリント	当館蔵
64	窓辺	大曲市	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵
65	食事	大曲市	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵

66	昼食	南外村	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
67	針仕事	大曲市	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵
68	水浴	中仙町下川原	1955 (昭和30)	モダンプリント	当館蔵
69	入浴	大曲市四ツ屋	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵
70	雀追い	大曲市西根	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
71	裸の家族	大曲市四ツ屋	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
72	背中あて作り	大曲市小貫	1960 (昭和35)	モダンプリント	寄託品
73	むしろ織り	大曲市開谷地	1956 (昭和31)	モダンプリント	寄託品
74	見物の家族	大曲市四ツ屋	1957 (昭和32)	モダンプリント	当館蔵
75	一等賞	大曲市四ツ屋	1957 (昭和32)	モダンプリント	当館蔵
76	老農夫	大曲市花園町	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
77	嫁と舅	大曲市西根	1958 (昭和33)	モダンプリント	当館蔵
78	酒宴	岩手県夏油	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
79	思案	岩手県夏油	撮影年不詳	モダンプリント	当館蔵
80	手動稲刈機	大曲市四ツ屋	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
81	大型コンバイン	大曲市四ツ屋	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
82	稲を刈る娘	仙北町横堀	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
83	重い稲束	大曲市四ツ屋	1951 (昭和26)頃	モダンプリント	当館蔵
84	えづめ	大曲市四ツ屋	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
85	はさがけ	仙北町横堀	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
86	月	仙北町橋本	1958 (昭和33)	モダンプリント	当館蔵
87	せんばこき	岩手県湯田	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
88	手伝い人	南外村南檜岡	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
89	葬列	南外村南檜岡	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
90	葬式	大曲市内小友	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵
91	塞ノ神	太田町小曾野	1973 (昭和48)	モダンプリント	当館蔵
92	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
93	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
94	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
95	そり	大曲市金谷	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
96	吹雪	大曲市西根	1957 (昭和32)	モダンプリント	当館蔵
97	ひよぎ作り名人	角館町雲然	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
98	眠る子	大曲市内	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
99	わらじ作り	大曲市西根	1960 (昭和35)	モダンプリント	当館蔵
100	蹄鉄屋	大曲市四ツ屋	1954 (昭和29)	モダンプリント	当館蔵
101	牛が通る	大曲市内	1952 (昭和27)頃	モダンプリント	寄託品
102	むしろ売り場	大曲駅前	1963 (昭和38)	モダンプリント	寄託品
103	荷物	中仙町鶯野	1970 (昭和45)	モダンプリント	当館蔵
104	タクシー	大曲市金谷	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵
105	出稼ぎ・出立	中仙町鶯野	1971 (昭和46)	モダンプリント	当館蔵
106	ホーム	大曲駅	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
107	雪の少女(1)	大曲市切上	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
108	雪の少女(2)	大曲市切上	1974 (昭和49)	モダンプリント	当館蔵
109	出発準備	大曲駅前	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
110	車窓	大曲駅	1966 (昭和41)	モダンプリント	当館蔵
111	見送る人々	大曲駅	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵

02 ～学び舎 (1)小さな学校～

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
112・113	中滝小学校	鹿角市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
114・115	十和田小学校山根分校	鹿角市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
116・117	雪沢小学校	大館市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
118・119	竜森小学校	鷹巣町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
120・121	森吉小学校	森吉町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
122・123	中村小学校	阿仁町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
124・125	大野小学校	田代町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
126・127	日影小学校	能代市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
128・129	上岩川小学校	琴丘町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
130・131	種梅小学校	二ツ井町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
132	天神小学校	二ツ井町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
133	切石小学校	二ツ井町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
134・135	坊中小学校	藤里町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
136・137	岩子小学校	峰浜村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
138	戸賀小学校	男鹿市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
139	北磯小学校	男鹿市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
140・141	富津内小学校	五城目町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
142・143	太平小学校木曽石分校	秋田市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
144・145	釜ヶ台小学校	仁賀保町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
146・147	松倉小学校	大曲市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
148	太田北小学校	太田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
149	稲沢小学校	協和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
150・151	三又小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
152・153	醍醐小学校樋ノ口分校	平鹿町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
154・155	筏小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
156	田村小学校	大雄村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
157	増田東小学校	増田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
158・159	湯ノ岱小学校	雄勝町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
160・161	坊ヶ沢小学校(本校)	湯沢市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
162・163	西馬音内小学校田沢分校	羽後町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
164・165	上仙道小学校	羽後町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
166・167	大柳小学校	東成瀬村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

02 ～学び舎 (2)消えた学校～

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
168・169	花輪小学校花軒田分校	鹿角市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
170・171	伏影小学校	阿仁町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
172・173	森吉小学校桐内沢分校	森吉町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
174・175	沖田面小学校八木沢分校	上小阿仁村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
176・177	濁川小学校	二ツ井町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
178・179	安全寺小学校	男鹿市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
180・181	種平小学校平尾鳥分校	雄和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
182・183	矢島小学校谷地沢分校	矢島町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
184・185	西沢小学校	由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
186・187	上川大内小学校軽井沢分校	大内町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
188・189	直根小学校上直根分校	鳥海町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
190・191	直根小学校上猿倉分校	鳥海町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
192・193	笹子小学校野宅分校	鳥海町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

194・195	住吉小学校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
196・197	袖山小学校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
198・199	沢内小学校	協和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
200・201	角間川小学校布晒分校	大曲市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
202	阿仁合小学校(旧校舎)	阿仁町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
203	土川小学校田ノ沢分校(跡)	西仙北町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
204・205	心像小学校	西仙北町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
206・207	神宮寺小学校蒲分校	神岡町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
208・209	雲然小学校	角館町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
210・211	鶯野小学校	中仙町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
212・213	生保内小学校高野分校	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
214	梅沢小学校(跡)	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
215	小松小学校(跡)	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
216	及位小学校	南外村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
217	及位小学校逆川分校(跡)	南外村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
218・219	上桧木内小学校戸沢分校	西木村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
220・221	千屋小学校本堂分校	千畑町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
222	長信田小学校	太田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
223	畑屋西小学校	千畑町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
224・225	旭小学校(旧校舎)	横手市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
226・227	吉谷地小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
228・229	上畑小学校	増田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
230・231	大柳小学校桧山台分校	東成瀬村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

第4章 南利夫 1919(大正8) - 2012(平成24) ※南利夫作品はゼラチン・シルバークラウドプリント

No.	作品名	撮影地	撮影年	所蔵
232	授口の切り込みを入れる(注)チェーンソーがない時代	撮影地不詳	1954 (昭和29)	当館蔵
233	授口に手をやり一休み	撮影地不詳	1980 (昭和55)	当館蔵
234	二ツ井、田代、学術保護林で(仮題)	撮影地不詳	撮影年不詳	当館蔵
235	馬そり専用の雪道を滑りこむように山里まで下りる	撮影地不詳	1980 (昭和55)	当館蔵
236	谷底から運搬するため沢に橋を架け、10数人で巨大な天杉を運ぶ	撮影地不詳	1980 (昭和55)	当館蔵
237	土挽き作業(八森館村)農道を造るため、山林の一部を伐採する	撮影地不詳	1979 (昭和54)	当館蔵
238	米代川を流れる筏(仮題)	撮影地不詳	撮影年不詳	当館蔵
239	杉の根本である原木材	撮影地不詳	1982 (昭和57)	当館蔵
240	貯木場に集荷、筏組みされた秋田杉	撮影地不詳	1957 (昭和32)	当館蔵
241	樽の上蓋・底板をクレ積みして乾燥させる(能代・大町)	撮影地不詳	1957 (昭和32)	当館蔵
242	谷間での仕事は、ひと苦勞である	撮影地不詳	1985 (昭和60)	当館蔵

第5章 中村征夫 1945(昭和20) -

No.	作品名	撮影地	撮影年	所蔵
243	宝石の島ジープ島	ジープ島、ミクロネシア	2007 (平成19)	当館蔵
244	サンゴに守られる島	ジープ島、ミクロネシア	2007 (平成19)	当館蔵
245	島を守るサンゴたち	ジープ島、ミクロネシア	2007 (平成19)	当館蔵
246	ハマクマノミのコロニー	ジープ島、ミクロネシア	2005 (平成17)	当館蔵
247	ハナダイギンポ	紅海、エジプト	1987 (昭和62)	当館蔵
248	くり抜かれた洞窟	紅海、エジプト	2007 (平成19)	当館蔵
249	ピカソトリガーフィッシュ	紅海、エジプト	2005 (平成17)	当館蔵
250	レモンコーラルゴビー	紅海、エジプト	2005 (平成17)	当館蔵
251	ソハールサージョンフィッシュ	紅海、エジプト	2005 (平成17)	当館蔵

252	ブルームテイルラス	紅海、エジプト	2005 (平成17)	当館蔵
253	イエローバンドエンジェルフィッシュ	紅海、エジプト	1980 (昭和55)	当館蔵
254	ツーバンデッドアネモネフィッシュ	紅海、エジプト	2007 (平成19)	当館蔵
255	オレンジフェイスバタフライフィッシュ	紅海、エジプト	2007 (平成19)	当館蔵
256	ストライプドアンティアス	紅海、エジプト	2005 (平成17)	当館蔵
257	イエローテイルサージョンフィッシュ	紅海、エジプト	2007 (平成19)	当館蔵
258	キンメドモキ	紅海、エジプト	2007 (平成19)	当館蔵
259	生育権をめぐる生物たち	紅海、エジプト	2004 (平成16)	当館蔵
260	花火のような美しさ	ジープ島、ミクロネシア	2005 (平成17)	当館蔵
261	海は止まらない	ジープ島、ミクロネシア	2007 (平成19)	当館蔵
262	イクオネ	羅臼、北海道	1995 (平成7)	当館蔵
263	ジンベイザメ	マウイ島、ハワイ	1978 (昭和53)	当館蔵
264	テカギイカ出現	羅臼、北海道	1994 (平成6)	当館蔵
265	テカギイカの産卵	羅臼、北海道	1994 (平成6)	当館蔵
266	ぼろぼろのテカギイカ	羅臼、北海道	1994 (平成6)	当館蔵
267	テカギイカ海へ還る	羅臼、北海道	1996 (平成8)	当館蔵
268	風の海は穏やか	座間味島、沖縄県	1995 (平成7)	当館蔵

後期 2月7日(土) ~ 4月5日(日)

斜体 No. は後期入替作品

後期

第1章 小西正太郎 ※小西作品は前期に同じ

後期

第2章 千葉禎介 1917(大正6) - 1965(昭和40)

※千葉作品はゼラチン・シルバークラウド

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
23	雀追い	大雄村 狐塚	1943 (昭和18)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
24	晴れた朝	平鹿郡	1947 (昭和22)頃	リプリント	寄託品
25	休日	横手町	1947 (昭和22)	ヴァンテージプリント	当館蔵
26	かまくら	横手市	1947 (昭和22)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
27	冬の夜	大雄村 田根森	1949 (昭和24)	ヴァンテージプリント	当館蔵
28	村の男達	平鹿郡	1949 (昭和24)	ヴァンテージプリント	当館蔵
29	風景 (仮題)	平鹿郡	1955 (昭和30)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
30	石切場	撮影地不詳	1950 (昭和25)頃	ヴァンテージプリント	寄託品
31	雪の日	横手市	1950年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
32	鯉売り	横手市	1952 (昭和27)	ヴァンテージプリント	当館蔵
33	私の家の物干場	横手町	1950 (昭和25)	ヴァンテージプリント	当館蔵
34	雪割り	横手市	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵
35	梵天	横手市	1956 (昭和31)	ヴァンテージプリント	当館蔵
36	湯治場	撮影地不詳	1955 (昭和30)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
37	湯治場 後生掛 (仮題)	鹿角市 八幡平	1955 (昭和30)頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
38	雪国の子等	横手市	1950年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
39	雪国 (仮題)	横手市 四日町	1945-50(昭和20-25)	ヴァンテージプリント	当館蔵
40	冬の作業場	平鹿郡	1958 (昭和33)	ヴァンテージプリント	当館蔵

41	あーん（仮題）	撮影地不詳	1960年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
42	春耕	金沢西根村	1948（昭和23）頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
43	機械化農業	仙北郡神岡町	1964-65（昭和39-40）頃	ヴァンテージプリント	寄託品
44	嫁ぐ日	大雄村田根森	1956（昭和31）頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
45	豊作の顔	平鹿町醍醐	1958（昭和33）	ヴァンテージプリント	当館蔵
46	田植の女たち	横手市境町	1963（昭和38）	ヴァンテージプリント	当館蔵
47	晝食	撮影地不詳	1960年代	ヴァンテージプリント	当館蔵
48	給食センター 学校給食	大雄村	1964（昭和39）	ヴァンテージプリント	当館蔵
49	離農の廃屋	平鹿郡	1964-65（昭和39-40）頃	ヴァンテージプリント	当館蔵
50	夕陽の頃	平鹿郡	1958（昭和33）	エステートプリント	当館蔵
51	仲よし（仮題）	撮影地不詳	撮影年不詳	ヴァンテージプリント	当館蔵
52	集団就職列車	横手駅	1964（昭和39）頃	ヴァンテージプリント	当館蔵

後期

第3章 大野源二郎 1924（大正13）－2023（令和4） ～土恋い～

※大野作品はゼラチン・シルバープリント
※大野作品は全て後期入れ替え

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
53	種播きの母子	大曲市高畑	1953（昭和28）	モダンプリント	当館蔵
54	苗代の雪消し	大曲市小貫	1968（昭和43）	モダンプリント	当館蔵
55	田植え	大曲市内小友	1955（昭和30）	モダンプリント	当館蔵
56	大足	大曲市西根	1973（昭和48）	モダンプリント	当館蔵
57	田圃へ	大曲市西根	1954（昭和29）	モダンプリント	当館蔵
58	水あげ	大曲市笑ノ口	1960（昭和35）	モダンプリント	当館蔵
59	授乳	大曲市西根	1953（昭和28）	モダンプリント	当館蔵
60	老農夫	六郷町	1963（昭和38）	モダンプリント	当館蔵
61	念仏の幼児	大曲市四ツ屋	1967（昭和42）	モダンプリント	当館蔵
62	眠る子	大曲市西根	1953（昭和28）	モダンプリント	当館蔵
63	二番草	中仙町下川原	1953（昭和28）	モダンプリント	当館蔵
64	手	中仙町長野	1953（昭和28）	モダンプリント	当館蔵
65	立ち振る舞い	大曲市	1964（昭和39）	モダンプリント	当館蔵
66	別れ	大曲市	1964（昭和39）	モダンプリント	当館蔵
67	灸	南外村	1965（昭和40）	モダンプリント	当館蔵
68	洗濯	南外村	1965（昭和40）	モダンプリント	当館蔵
69	留守番	大曲市小貫	1951（昭和26）	モダンプリント	当館蔵
70	村の辻	大曲市内小友	1955（昭和30）	モダンプリント	当館蔵
71	雑魚とり	中仙町豊川	1973（昭和48）	モダンプリント	当館蔵
72	じゅんさいとり	大曲市内小友	1964（昭和39）	モダンプリント	当館蔵
73	虫祭り（2）	大曲市花館	1955（昭和30）	モダンプリント	当館蔵
74	薬剤散布	仙北町大島	1963（昭和38）	モダンプリント	当館蔵
75	鳴らす	大曲市西根	1963（昭和38）	モダンプリント	当館蔵
76	わら打ち	大曲市小貫	1956（昭和31）	モダンプリント	当館蔵
77	水汲み	大曲市内小友	1964（昭和39）	モダンプリント	当館蔵
78	稗抜き	大曲市西根	1954（昭和29）	モダンプリント	当館蔵
79	縄ない	大曲市小貫	1954（昭和29）	モダンプリント	当館蔵
80	図書館	西木村桧木内	1966（昭和41）	モダンプリント	当館蔵
81	母と子	大曲市花館	1954（昭和29）	モダンプリント	当館蔵
82	授乳	大曲市四ツ屋	1967（昭和42）	モダンプリント	当館蔵
83	夕暮れ時	山内村松川	1964（昭和39）	モダンプリント	当館蔵
84	わらにお	千畑町畑屋	1958（昭和33）	モダンプリント	当館蔵
85	ゆがむ顔	仙北町大島	1954（昭和29）	モダンプリント	当館蔵

86	収穫	仙北町大島	1956 (昭和31)	モダンプリント	当館蔵
87	舞台	大曲市蛭川	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
88	孫	大曲市西根	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
89	煙	大曲市西根	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
90	とうみ	岩手県湯田	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
91	リヤカー	大曲市西根	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
92	会計窓口	大曲市	1953 (昭和28)	モダンプリント	当館蔵
93	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
94	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
95	セールスマンと農夫	大曲市	1959 (昭和34)	モダンプリント	当館蔵
96	馬の運動	大曲市西根	1968 (昭和43)	モダンプリント	当館蔵
97	山羊	大曲市花館	1955 (昭和30)	モダンプリント	当館蔵
98	ショーウィンドー	大曲市内	1955 (昭和30)	モダンプリント	当館蔵
99	歳の市	大曲駅前	1952 (昭和27)	モダンプリント	当館蔵
100	かまくら	横手市	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
101	歳の市・母と子	大曲市	1952 (昭和27)	モダンプリント	当館蔵
102	むしろ織り	大曲市西根	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
103	しめ飾り作り	大曲市西根	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
104	初雪	大曲市西根	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
105	屋根裏の母子	大曲市飯田	1960 (昭和35)	モダンプリント	当館蔵
106	軒下の子供 (1)	大曲市切上	1963 (昭和38)	モダンプリント	当館蔵
107	軒下の子供 (2)	大曲市切上	1974 (昭和49)	モダンプリント	当館蔵
108	集団就職	大曲駅	1966 (昭和41)	モダンプリント	当館蔵
109	母親	大曲駅	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
110	別れのホーム	大曲駅	1965 (昭和40)	モダンプリント	当館蔵
111	堆肥運搬	大曲市川目	1967 (昭和42)	モダンプリント	当館蔵
112	留守家族	大曲市西根	1964 (昭和39)	モダンプリント	当館蔵

後期

～学び舎 (1)小さな学校～

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
113・114	草木小学校	鹿角市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
115・116	十和田小学校	小坂町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
117・118	長走小学校	大館市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
119・120	根子小学校	阿仁町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
121・122	浦田小学校	森吉町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
123・124	杉沢小学校	五城目町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
125・126	浜口小学校 芦崎分校	八竜町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
127・128	加茂青砂小学校	男鹿市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
129・130	越山小学校	田代町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
131	岩野目小学校	田代町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
132	小種小学校	協和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
133・134	八田小学校	秋田市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
135・136	大琴小学校 大台 冬季分校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
137・138	鮎川小学校	由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
139・140	大曲第二小学校	大曲市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
141・142	保呂羽小学校	大森町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
143・144	雄南小学校	雄物川町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
145・146	黒沢小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
147・148	松川小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
149・150	南郷小学校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

151	中山小学校	雄勝町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
152	椿川小学校	東成瀬町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
153・154	坊ヶ沢小学校新田分校	湯沢市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
155・156	飯沢小学校	羽後町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
157・158	軽井沢小学校菟沢分校	羽後町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
159・160	生内小学校	皆瀬村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

後期

～学び舎 (2)消えた学校～

No.	作品名	撮影地	撮影年	プリント	所蔵
161・162	東館小学校第一分校	比内町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
163	赤川小学校	田代町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
164	森吉小学校根森田分校	森吉町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
165・166	沖田面小学校中茂分校	上小阿仁村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
167・168	馬子岱小学校	二ツ井町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
169・170	馬川小学校	五城目町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
171・172	中の沢小学校	雄和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
173・174	子吉小学校葛法分校(跡)	本荘市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
175・176	上浜小学校観音森分校	象潟町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
177	西沢小学校南由利原分校	由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
178	高尾小学校	大内町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
179・180	百宅小学校	鳥海町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
181・182	笹子小学校西久米分校	鳥海町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
183・184	宿小学校沼分校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
185・186	法内小学校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
187	玉米小学校	東由利町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
188	中山小学校	大曲市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
189・190	大盛小学校	協和町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
191・192	鍵見内小学校	中仙町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
193・194	小杉山小学校	西仙北町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
195・196	大沢郷西小学校	西仙北町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
197・198	下延小学校	角館町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
199・200	生保内小学校潟分校	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
201・202	玉川小・中学校	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
203・204	岡崎小学校(跡)	田沢湖町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
205・206	本館小学校	六郷町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
207・208	国見小学校(跡)	太田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
209・210	南外西小学校夏桑分校	南外村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
211・212	桧木内小学校相内潟分校	西木村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
213・214	西明寺小学校潟尻分校	西木村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
215・216	千屋小学校浪花分校	千畑町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
217	杉沢小学校	横手市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
218	醍醐小学校沖田分校	平鹿町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
219・220	松川小学校福万分校	山内村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
221・222	二井山小学校	雄物川町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
223・224	西成瀬小学校湯野沢分校	増田町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
225・226	坂部小学校	大森町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
227	白山小学校武道分校	大森町	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
228	岩井川小学校入道分校	東成瀬村	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵
229・230	弁天小学校	湯沢市	1989 (平成元)	モダンプリント	当館蔵

後期

第4章 南 利夫 1919(大正8) - 2012(平成24)

※南作品はゼラチン・シルバークラウドプリント

No.	作品名	撮影地	撮影年	所蔵
231	授口の切り込みを入れる(注)チェーンソーがない時代	撮影地不詳	1954(昭和29)	当館蔵
232	授口に手をやり一休み	撮影地不詳	1980(昭和55)	当館蔵
233	山の中腹に設置された架線作業運転所	撮影地不詳	1975(昭和50)	当館蔵
234	馬そり専用の雪道を滑りこむように山里まで下りる	撮影地不詳	1980(昭和55)	当館蔵
235	谷底から運搬するため沢に橋を架け、10数人で巨大な天杉を運ぶ	撮影地不詳	1980(昭和55)	当館蔵
236	土挽き作業	撮影地不詳	1979(昭和54)	当館蔵
237	米代川を流れる筏(仮題)	撮影地不詳	撮影年不詳	当館蔵
238	杉の根本である原木材	撮影地不詳	1982(昭和57)	当館蔵
239	出荷作業をする	撮影地不詳	1963(昭和38)	当館蔵
240	樽の上蓋・底板をクレ積みして乾燥させる(能代・大町)	撮影地不詳	1957(昭和32)	当館蔵
241	谷間での仕事は、ひと苦勞である	撮影地不詳	1985(昭和60)	当館蔵

後期

第5章 中村征夫 1945(昭和20) -

No.	作品名	撮影地	撮影年	所蔵
242	疾走するイルカ	ジブ島、ミクロネシア	2007(平成19)	当館蔵
243	サンゴに守られる島	ジブ島、ミクロネシア	2007(平成19)	当館蔵
244	アジサシのコロニー	ジブ島、ミクロネシア	2007(平成19)	当館蔵
245	ハマクマノミのコロニー	ジブ島、ミクロネシア	2005(平成17)	当館蔵
246	ハナダイギンポ	紅海、エジプト	1987(昭和62)	当館蔵
247	くり抜かれた洞窟	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
248	ピカソトリガーフィッシュ	紅海、エジプト	2005(平成17)	当館蔵
249	レモンコーラルゴビー	紅海、エジプト	2005(平成17)	当館蔵
250	ソハールサージョンフィッシュ	紅海、エジプト	2005(平成17)	当館蔵
251	ブルームテイルラス	紅海、エジプト	2005(平成17)	当館蔵
252	イエローバンドエンジェルフィッシュ	紅海、エジプト	1980(昭和55)	当館蔵
253	ツーバンデッドアネモネフィッシュ	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
254	オレンジフェイスバタフライフィッシュ	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
255	ストライプドアンティアス	紅海、エジプト	2005(平成17)	当館蔵
256	イエローテイルサージョンフィッシュ	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
257	ブルースポットステイニングレイ	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
258	キンギョハナダイ	紅海、エジプト	2007(平成19)	当館蔵
259	メガネモチノウオ	紅海、エジプト	1980(昭和55)	当館蔵
260	モンツキカエルウオ	サイパン	2004(平成16)	当館蔵
261	イクオネ	羅臼、北海道	1995(平成7)	当館蔵
262	オオカミウオ	羅臼、北海道	1994(平成6)	当館蔵
263	テカギイカ出現	羅臼、北海道	1994(平成6)	当館蔵
264	テカギイカの産卵	羅臼、北海道	1994(平成6)	当館蔵
265	ぼろぼろのテカギイカ	羅臼、北海道	1994(平成6)	当館蔵
266	テカギイカ海へ還る	羅臼、北海道	1996(平成8)	当館蔵
267	風の海は穏やか	座間味島、沖縄県	1995(平成7)	当館蔵

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田魁新報』東北文化情報 2026年 1/10
『秋田魁新報』すいよう学芸館 美を知る No. 342 写真コレクション㊤「作家たちはどう撮った」2025年 12/3
『秋田魁新報』すいよう学芸館 美を知る No. 351 写真コレクション㊦「在りし日の姿を思う」2026年 2/11
『あきたタウン情報』2026 1月号 NEWS[ニュース]
『GALLERY』Schedule Museum 487号2025vol. 11、488号、489号、490号、491号
『rakra』vol. 133 隔月刊 2026年1・2月号 ART & EXHIBITION
『あおぼ』2025 12/26発行 県からのお知らせ
『CANON フォトサークル』No. 787 2026-1 注目の写真展
『どあつぶなう』vol. 58 2026 1月号 TOPIC
『マリマリ』アート探訪 2026. 2/6 アート探訪
『教育あきた』R8年3月号 SPOT 各企画展のご紹介・お知らせ
『月刊美術』No. 603 2025. 12、No. 604、No. 605、No. 606 美術館一全国
『地域創造レター』No. 370 2026年3月号 地域通信
『博物館研究』vol. 60 2025-12、vol. 61
『美術の窓』No. 507 2025-12 全国展覧会スケジュール表
『季刊 あおもりのき』第26号（冬号）2026年2月15日発行

【テレビ・ラジオ】

NHK秋田 ニュースこまち645 「キンビ写真コレクション」R08年3月20日(金)放送
ラジオ 秋田県からのお知らせ【近代美術館】 R08年3月13日(金)放送

【Web】

ブンカDEゲンキ -あきた文化情報サイト
アートアジェンダ (ART AGENDA) EXHIBITION



小西正太郎が撮影したガラス乾板。このステレオ撮影の画像をプリントし、現代の3Dスコープを通して立体映像をお楽しみいただいた



千葉禎介、大野源二郎の作品は多くのカメラ雑誌に掲載された



今回の中村征夫作品は、写真集「命めぐる海」からピックアップ

i コレクション展 第1期

余白を愉しむ

会期：2025(令和7)年7月10日(木)～10月5日(日) 【88日間】

担当：秋田達也

ギャラリートーク：7月13日(日)、9月6日(土) 各日14:00～14:30



第1章 「余白を観る」

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	員数
1	福田豊四郎	霜秋		絹本着色	1幅
2	福田豊四郎	山菜売る人達	1932(昭和7)年	紙本着色	6曲1隻
3	福田豊四郎	五月山湯	1933(昭和8)年	紙本着色	2曲1隻
4	福田豊四郎	十和田		紙本金地着色	1基
5	平福百穂	富貴草		絹本着色	1幅
6	寺崎廣業	天平美人	1909(明治42)年頃	絹本金地着色	2曲1双
7	平福百穂	古柏栗鼠		絹本着色	1幅
8	平福百穂	頬白		紙本淡彩	1幅
9	寺崎廣業	山谷冬里図	1917(大正6)年	紙本墨画	6曲1双
10	高橋萬年	菊		絹本墨画淡彩	1幅
11	福田豊四郎	晨汀	1940(昭和15)年	紙本着色	1面
12	鏑木清方	秋の夜	1919(大正8)年	絹本着色	1幅
13	谷口深秋	姉妹	1932(昭和7)年	紙本着色	1面

第2章 「余白を感じる」

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	員数
14	高橋清見	朝顔	1984(昭和59)年	紙本着色	1面
15	高橋清見	水無月の頃	1991(平成3)年	紙本着色	1面

第3章 「余白を考える」

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	員数
16	勝平得之	駒舞	1950(昭和25)年	木版、紙	1枚
17	勝平得之	〈大日靈貴神社舞楽図八部作〉 工匠舞	1949(昭和24)年	木版、紙	1枚
18	勝平得之	〈花四題〉 春(ツバキ)	1938(昭和13)年	木版、紙	1枚
19	勝平得之	〈花四題〉 夏(ハス)	1938(昭和13)年	木版、紙	1枚
20	勝平得之	〈花四題〉 秋(菊)	1939(昭和14)年	木版、紙	1枚
21	勝平得之	〈花四題〉 冬(なんてん)	1939(昭和14)年	木版、紙	1枚
22	平福百穂	秋草図	1927(昭和2)年頃	紙本着色	襖4面
23	梶田半古	孔雀図	1908(明治41)年頃	絹本金地着色	6曲1双
24	田代忠国 佐竹義躬	紅毛玻璃器図 【秋田蘭画】 前期7/10-8/22	1770年代(安永期)	絹本着色	1幅
25	小田野直武	雷魚図 【秋田蘭画】 後期8/23-10/5	1770年代(安永期)	紙本着色	1幅
26	高橋 功	うずまき	1996(平成8)年	油彩、合板・木	1面
27	高橋 功	永遠からの振動(白)	1993(平成5)年	油彩、合板・木	1面
28	梅津祐司	Earth 1	1980(昭和55)年	リトグラフ、紙	1枚
29	馬場 彬	GRAY OF GRAY 1 不安の概念	1981(昭和56)年	シルクスクリーン、紙	1枚
30	馬場 彬	GRAY OF GRAY 8 ドア	1981(昭和56)年	シルクスクリーン、紙	1枚
31	千葉禎介	雪国風景 撮影地不詳	1960(昭和35)年頃	セラチン・シルバー・プリント	1枚
32	千葉禎介	かまくら 横手町	1947(昭和22)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
33	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 洗濯	1968(昭和43)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
34	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 雪の少女(1)	1963(昭和38)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
35	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 雪の村	1974(昭和49)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
36	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 留守家族	1964(昭和39)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
37	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 母と子	1965(昭和40)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚
38	大野源二郎	〈土恋いのうた 冬〉 マント	1954(昭和29)年	セラチン・シルバー・プリント	1枚

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田さきがけコミュニティーマガジン 郷』 vol.162
『秋田魁新報』 すいよう学芸館「美を知る」321

夏号
7/9

ii コレクション展 第2期
三浦明範 VERITAS

会期：2025(令和7)年10月9日(木)～2026(令和8)1月4日(日) 【87日間】

担当：奈良 香

ギャラリートーク：10月25日(土)、11月30日(日) 各日14:00～14:30



第1・第2展示室

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	三浦 明範	斜線の風景	1984(昭和59)	油彩・テンペラ、キャンバス	162.2×193.3
2	三浦 明範	消し忘れたランプ	1968(昭和63)	油彩・テンペラ、キャンバス	162.2×193.3
3	三浦 明範	朝の祭壇	1969(平成元)	油彩・テンペラ、キャンバス	162.2×130.3
4	三浦 明範	BREAKFAST	1991(平成3)	油彩・テンペラ、キャンバス	193.3×162.2
5	三浦 明範	再生ー白い月	1993(平成5)	油彩・テンペラ、合板に綿布、白亜地	80.3×120.3
6	三浦 明範	COGITO	2009(平成21)	油彩・テンペラ、パネルに綿布、カオリン地	162.0×227.3
7	三浦 明範	Harvest	2013(平成25)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに和紙、カオリン地	45.5×37.9
8	三浦 明範	HIMONOS	2015(平成27)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに和紙、カオリン地	15.8×22.7
9	三浦 明範	薔薇と標本	2013(平成25)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに和紙、カオリン地	45.5×37.9
10	三浦 明範	シュレーディンガーの箱	2007(平成19)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに綿布、カオリン地	162.0×130.3
11	三浦 明範	鳥	2000(平成12)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに綿布、カオリン地	162.0×227.3
12	三浦 明範	Sleeper	2018(平成30)	シルバーポイント・黒鉛・墨・アルキド樹脂、パネルに綿布、カオリン地	162.0×227.3
13	三浦 明範	VERITAS	2012(平成24)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに綿布、カオリン地	227.3×162.0
14	三浦 明範	REBIRTH	2022(令和4)	シルバーポイント・黒鉛・墨、パネルに綿布、カオリン地	227.3×162.0
15	三浦 明範	Inheritance from Grandma ー受け継ぐ	2023(令和5)	シルバーポイント・黒鉛・墨・アルキド樹脂、パネルに綿布、カオリン地	227.3×162.0

第3展示室

No	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
16	川端 玉章	四時群花図	1877(明治10)頃	絹本金地着色 額装	43.1×68.3
17	小田野直武	不忍池図【重文】 【秋田蘭画】前期(10/9・木～11/21・火)	1770年代	絹本着色 額装	98.5×132.5
18	小田野直武	岩に牡丹図 【秋田蘭画】後期(11/22・土～1/4・日)	1770年代	絹本着色 額装	48.3×72.7
19	東山 魁夷	悠紀地方屏風秋冬小下図 悠紀地方屏風秋冬小下図	—	紙本着色 額装	各 21.5×38.5
20	小野崎大凌	春秋遊鹿花鳥図	—	絹本着色 6曲1双	各131.0×301.8
21	寺崎 廣業	春秋	1905(明治38)頃	紙本金地着色 6曲1双	各180.0×370.0
22	結城 素明	春秋山水	昭和初期	絹本着色 軸装(対幅)	各126.0×46.0
23	高橋 萬年	四季彩	—	紙本着色 額装	150.0×150.0
24	結城 天童	四季の華	1988(昭和63)	紙本着 6曲1双	171.5×364.2
25	勝平 得之	米作四題・耕土(春)	1950(昭和25)	木版、紙	40.0×131.8
26	勝平 得之	米作四題・田植(夏)	1952(昭和27)	木版、紙	40.0×131.8
27	勝平 得之	米作四題・刈上げ(秋)	1951(昭和26)	木版、紙	40.0×131.8
28	勝平 得之	米作四題・堆肥運び(冬)	1949(昭和24)	木版、紙	40.0×131.8

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田さきがけコミュニティーマガジン 郷』vol.158

秋号

『月刊美術』

10月号

『あおもりの木』

10月号

『マリマリ』

11/7

『秋田魁新報』すいよう学芸館「美を知る」340

11/19

『朝日新聞』

11/21

【インターネット等】

県政テレビ(ABS、AAB、AKT)

11/1, 2, 8

美の国あきたネット／Internet Museum ほか

iii コレクション展 第3期

華と棘(ハナとトゲ)～「美しい」、だけじゃない!?

会期：2026(令和8)年1月8日(木)～ 4月12日(日) 【85(95)日間】

※会期中の休館日 2026(令和8)年1月20日(火)～29日(木) ※メンテナンス休館

担当：木村雅洋

ギャラリートーク：1月10日(土)、3月1日(日) 各日14:00～



第1展示室 華と棘(ハナとトゲ) Part 1

No.	作品名	作者名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	虫	向井 良吉	1980年代	アルミニウム・木	65.0×91.5×16.0
2	不老富貴	結城 素明	制作年不詳	絹本着色軸装(対幅)	各127.0×41.8
3	日本武尊・白鳥陵・相模の海	平福 百穂	1918(大正 7)	紙本墨画淡彩軸装(3幅対)	中156.0×47.0 左右156.0×40.3
4	蘆葉達磨	平福 百穂	1925(大正14)	紙本墨画軸装	136.0×46.0
5	浪裡白跳	小川 芋銭	制作年不詳	紙本墨画淡彩軸装	60.3×90.5
6	富嶽図 【秋田蘭画】前期(1/8～2/24)	小田野直武	1770年代	絹本着色軸装	43.5×77.0
	鱒図 【秋田蘭画】後期(2/25～4/12)	小田野直武	1770年代	紙本着色軸装	17.0×61.0
7	乞食図	平福 穂庵	1880(明治13)	絹本墨画淡彩軸装	166.2×84.1
8	小野小町	寺崎 廣業	1899(明治32)頃	絹本着色軸装	127.2×50.5
9	お七吉三	山村 耕花	1910年代(大正初期)	絹本着色軸装(対幅)	各126.0×42.0
10	若い婦人像	草弼 興宗	制作年不詳	絹本着色軸装	82.6×49.5
11	街景	福田豊四郎	1932(昭和 7)	紙本着色額装	97.0×71.1
12	玄関にて	玉村方久斗	1931(昭和 6)頃	紙本着色額装	66.0×66.0
13	書齋	玉村方久斗	1931(昭和 6)頃	紙本着色額装	65.9×65.8
14	新生地	斎藤 英彦	1969(昭和44)	紙本着色	212.0×182.1
15	高原	信太 金昌	1953(昭和28)	紙本着色額装	195.5×105.5
16	氷原	福田豊四郎	1958(昭和33)	紙本着 額装	95.4×161.0

第2展示室 華と棘(ハナとトゲ) Part 2

No.	作品名	作者名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
17	自画像	佐藤 義雄	1935(昭和10頃)	油彩、キャンバス	41.0×31.8
18	作品	濱松小源太	1930年代後半	油彩、キャンバス	60.6×80.3
19	裸女	一木 淳	制作年不詳	油彩、キャンバス	45.5×37.8
20	南国の名残り	佐々木宗一郎	1974(昭和49)	油彩、キャンバス	130.3×162.1
21	閉山した陸中の鉾山	奈良清四郎	1978(昭和53)	油彩、キャンバス	131.5×181.5
22	春野	河村千代三	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	91.0×72.8
23	空と海と砂と…V	伊藤 博次	1985(昭和60)	油彩、キャンバス	100.0×100.0
24	黒い雨1	木村 榮治	1971(昭和46)	油彩、キャンバス	162.7×131.8
25	(作品)I	伊藤 弥太	1959(昭和34)	油彩、キャンバス	130.3×97.0
26	丸太と呼ばれて	奈良清四郎	1983(昭和58)	油彩、キャンバス	162.1×97.0
27	留守家族ー待ちぼうけ	紺野 五郎	1975(昭和50)	油彩、キャンバス	193.9×130.3
28	ワンダーランド	斎藤 昇	1989(平成元)	油彩、キャンバス	112.1×145.5
29	逃荒の部落III	伊藤 康夫	1978(昭和53)	油彩、キャンバス	193.9×162.1
30	帽子と男と狐面と	木村 榮治	1978(昭和53)	油彩、キャンバス	162.0×130.1
31	ある風景'92II	檜尾 直	1992(平成 4)	油彩、キャンバス	116.7×116.7
32	北部日本海の異変	佐々木良三	1991(平成 3)	油彩・キャンバス	194.0×162.0
33	人形衆	加藤 貞子	1979(昭和54)	油彩、キャンバス	181.8×227.3
34	曼陀羅'60-G	みのわ 淳	1960(昭和35)	ミクストメディア	92.0×104.0

第3展示室

No.	作品名	作者名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
35	うれ	佐藤 忠良	1959(昭和34)	ブロンズ	23.0×18.0×27.0
36	芝居は終わった	峯田 敏郎	1981-2(昭和56-7)	木(桂)	182.0×180.0×60.0
37	手	松田 芳雄	2001(平成13)	ブロンズ・着色	170.0×64.0×48.0
38	犬の唄	柳原 義達	1961(昭和36)	ブロンズ	153.3×62.0×62.0
39	道元	細川 宗英	1972(昭和47)	ブロンズ	180.0×55.0×55.0
40	原の城	舟越 保武	1971(昭和46)	ブロンズ	197.0×64.0×53.0
41	春の最上川	小松 均	1974(昭和49)	紙本墨画淡彩額装2面	各94.0×368.0

◇関連記事

【新聞・雑誌等】

『秋田魁新報』すいよう学芸館「美を知る」348	1/21
『秋田魁新報』 「北海道・東北 文化情報【秋田】」	2/7
『あきたタウン情報』No. 492	2月号
『秋田県広報紙3月号 情報のひろば』	3月
『教育あきた』3月号	3月
『北東北エリアマガジン rakra』(Vol.134)	3・4月号

i コレクション展 第1期 余白を愉しむ



ii コレクション展 第2期 三浦明範 VERITAS



iii コレクション展 第3期 華と棘(ハナとトゲ)～「美しい」、だけじゃない!?



教育普及事業

～ ふらりと気軽に訪れ、アートをお楽しみいただける ～
 そのような親しみやすい美術館を目指し、展示はもちろん美術館教室や美術館講座、ミュージアムコンサート等の教育普及事業にも力を入れている。また、郷土の作家を扱った美術番組のハイビジョン上映、県内外の美術館に関する情報や図書資料の提供等、美術の情報センターとしての役割も果たしている。

さらに、美術館を第二の学校として活用する県の事業「教育施設等のセカンドスクールの利用」において、学校の授業時数にカウントできる「みる（展覧会鑑賞など）」「しる（職場体験など）」「つくる（色々な実技体験）」も受け入れている。※参考画像

距離的・時間的に当館への気軽な来館が難しいと考えられる県北部のみなさんには、能代エナジウムパークを会場とした「出前美術展」を、県央部や沿岸部のみなさんには県立図書館を会場とした「ネットワーク事業」を実施している。また、学校や教育機関、教育研究団体等に対し、当館収蔵の作品画像を活用した「キンビアートカード」の貸し出しも行っている。



※ 教育施設等のセカンドスクールの利用
 R7「コレクション展」第3期 鑑賞の様子

● キンビ・創作体験プログラム

美術館教室

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	日本画教室 「－ 静物を描こう－」	5月17日(土) ・18日(日)	中学生以上一般 15名	佐藤 悟 (日本美術院院友)	2日間	15名	保泉、 奈良
II	和紙人形作り教室～ 和紙で作ろう私のおひなさま	9月20日(土)	中学生以上一般 各日10名	草薙郷子 (創作和紙人形作家)	1日	10名	木村、 藤井
III	絵の具をつくって、描く	10月18日(土)	中学生以上一般 10名	永沢碧衣 (絵画作家)	1日	10名	北島、 木村

みんなの教室

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	木の工作教室～ 木でつくるからくりボックス2	7月26日(日)	小学生以上一般 10名	木村雅洋 (当館学芸主事)	1日	4名 +引率2名	木村、 藤井
II	保呂羽山からのおくりもの	12月6日(土)	小学生以上一般 10名	藤井正輝 (当館学芸主事)	半日	8名 +引率1名	藤井、 北島

きつずあーと

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	スタンプペったんアート ～みんなでつくりよう キンビ動物園2～	8月23日(土)	未就学児 10名	奈良香 (当館学芸主事)	半日	6名 +引率5名 11名	奈良、 木村
II	いろと かたちの ゆうえんち	2月28日(土)	未就学児10名 (保護者含め20名)	北島珠水 (当館学芸主事) 横手清陵学院高等部・中学校 メカトロ部・美術部	半日	8名 保護者21名	北島、 奈良

I 日本画教室 5/17・18

日本画家・佐藤悟氏を講師に迎え日本画教室「静物を描こう」を開催した。描く題材は参加者が持参した好きな静物など。まずは和紙に好きな色で下塗りし、先生自作のパネルに貼ることからスタート。紙が乾くのを待つ間、静物のスケッチをしてから和紙に写し、墨で線描きをして1日目は終了した。2日目は苦勞しながら岩絵の具を塗り重ね、各自の個性が感じられる作品を完成させた。空いた時間には館内に展示中の佐藤先生の作品を鑑賞するなど、充実した教室となった。



II 和紙人形作り「和紙で作ろう 私のおひなさま」 9/20

創作和紙人形作家として活動され、令和5年度開催の特別展「大根ビネーション展」でも作品を展示させていただいた、草薙郷子氏を講師にお迎えした教室である。40年近く和紙人形を制作されてきた草薙氏の作品は、菓子店のディスプレイや公共施設などで見たことのある人も多いことだろう。本教室では、和紙などを材料に参加者各自で着物の色の組み合わせを考え、オリジナルの立ち雛をつくってみた。着物柄に使う和紙以外の材料は講師が既にキット化済みで、段階を踏んだ丁寧な実演を交えての指導があったため、参加者全員が満足のゆく仕上がりの作品を時間内に完成させることができた。この点については、ご自身でも和紙人形教室を開催されてきたノウハウの賜であろう。人形の基本部分は共通でも和紙の組み合わせによって印象がかなり変わるという点が新鮮であり、小さい作品ながらも緻密で和紙の魅力が存分に表された作品が出来上がった。今回の好評を受け、次年度はテーマを変えた教室の開催とふれんどりーギャラリーでの作品展示を計画中である。



III 絵の具をつかって、描く 10/18

参加者は自分で準備した自然素材（パプリカやピーズなどの野菜、タマネギや柿などの皮、杉の葉、草木の葉や花など）を潰し、煮出し、バインダーと混ぜ合わせて絵の具をつくり、絵を描くという一連のプロセスを体験した。既製品の絵の具を使うのではなく、色の素となる素材を選ぶところから作品制作に関わる活動を通して、身近な素材を知るとともに、環境に配慮したものづくりへの視点を獲得することができた。中学生から70代までの幅広い世代が参加した本教室では、植物の匂いや感触を味わう体験が参加者の心を緩やかにほぐし、アート（表現）と科学（抽出・定着の実験）を横断するアプローチによって、世代を問わず「ものづくり」への関心を高めるプログラムとなった。



I 木の工作「木でつくる からくりボックス2」 7/26

昨年度に引き続き、木を材料に「からくりボックス」を作る教室である。前回と同じく箱の4面と軸芯、カム等の規格が一定の部品を事前に加工し準備しておき、回す形やハンドルといったオリジナルの部分を作る作業に集中できるようにしたので、時間内に余裕を持って作品を完成させることができた。前回は定員の2倍の申込があり抽選となったが、今回は応募が少なかった。子どもの減少や夏休みに入ってすぐの土曜日というタイミング的な要因、近年では夏休みの工作（自由研究）を選択式にしている学校も多くなってきたとのことなので、小学生とその親だけではなく一般および高齢者にも参加してもらえようような題材設定が必要になってきているのかもしれない。社会包摂的な内容も視野に入れて、時代に合わせた木による使ったものづくりを考える時期になってきたようだ。参加者には好評な内容なので、次回は開催時期と広報の仕方を中心に実施内容を再検討したい。



V. 保呂羽山からのおくりもの 12/6

今年の12月のみんなの教室は「保呂羽山からのおくりもの」と題しクリスマスにむけてぴったりの「置物づくり」を開催した。どんぐり、くるみ、松ぼっくり、木の枝などの自然材は県の教育機関「保呂羽山少年自然の家」から提供いただいた。自然の家では様々な種類の自然材を熱湯消毒した上で使用しており、今回の教室も安心して行うことができた。

今回の内容は「小さな山小屋を作って、そのまわりを自然材で飾る」というもの。午前中の2時間で完成させるために、小屋は壁部分の板4枚と屋根部分の厚紙をあらかじめカットしておき、グルーガンでプラモデルのように組み立てられるよう工夫した。そこからは各々で「窓」や「えんとつ」などを工夫し、自然材で飾り付け完成とした。大人と子どもが自然にふれあいながらの、アットホームな教室となった。



I スタンプぺったんアート 8/23

4歳から6歳までの未就学児を対象として、動物のスタンプをつくる造形遊びの活動を行った。初めに、大小様々なスチレンボードに割り箸で好きな動物を描きスタンプを作成する。その後、カラーインクをつけて画用紙に押印すると様々な動物作品ができあがる。最後に全員の作品を持ち寄って“キンビ動物園”をつくるという内容である。

昨年に続き、今年度も準備の段階から、研修の一環として博物館実習生に参画してもらった。当日は、親子で共同作業をしながら、他の参加者や実習生（大学生）と触れ合い、和やかな雰囲気の中で「つくる楽しさ」を感じてもらおう機会となった。



II いろと かたちの ゆうえんち 2/28

参加者は「遊園地」をテーマに、自由に絵を描いたり塗り絵に彩色したりしながら創作活動に取り組んだ。その作品を秋田県立横手清陵学院の生徒たちがパソコンに取り込み、スクリーン上で動かしたりゲームの要素を取り入れたりしながら、参加者と高校生が一緒になって交流を楽しんだ。本イベントは、アナログな「描く楽しさ」と「デジタルの驚き」を融合させることで、子どもたちの豊かな発想力と創作の喜びを引き出すことをねらいとして実施した。また、専門的な技術力を持つ同校の生徒たちにとっても、自らの学びを地域社会に還元し、コミュニケーションを学ぶ貴重な機会となった。アートを媒介にすることで世代を超えた自然な交流が生まれ、「人と人がつながる喜び」を分かち合える多世代交流型のプログラムとしての意義を感じた。



● ミュージアムコンサート

「トリオ・ドルチェ・コンサート」

日 時 2025年8月3日(日)

1回目… 11時00分～ 11時40分

2回目… 13時10分～ 13時50分

会 場 秋田県立近代美術館5階中央ホール

出 演 北嶋奏子(ヴァイオリン)

吉田妃呂子(フルート・歌)

佐々木久美子(ピアノ)

観覧者数 195人(午前の部88名)

担 当 藤井、木村

プログラム

- ① シンコペーテッドクロック アンダーソン(作曲)
- ② 田植え 井上 赳(作詞) / 中山晋平(作曲)
- ③ もちつき 小林純一(作詞) / 中田喜直(作曲)
- ④ 交響曲第六番 田園より 第一楽章 ベートーヴェン(作曲)
- ⑤ 枕 踊り バルトーク(作曲)
- ⑥ やさいのうた 童謡(手遊び歌)
- ⑦ アンパンマンのマーチ やなせたかし(作詞) / 三木たかし(作曲)
- ⑧ おしくらまんじゅう わらべうた
- ⑨ だるまさん わらべうた
- ⑩ サマー 久石 譲(作曲)
- ⑪ チャールダーシュ モンティ(作曲)
- ⑫ 夏の思い出 江間章子(作詞) / 中田喜直(作曲)



● 美術館講座・美術講演

美術の鑑賞と理解を深めるため、当館特任館長が美術講座を8回実施した。
詳細は次のとおりである。

◇ 美術館講座「特任館長講座」 《 江戸時代の美術と文化Ⅳ さまざまなテーマから 》

講師：仲町啓子（秋田県立近代美術館特任館長・実践女子大学文学部名誉教授）

会場：秋田県立近代美術館6階研修室

令和7年度全8回、延べ受講者数166名



- ① 5月17日(土) 浮世絵の発見
- ② 6月7日(土) 浮世絵のなかの伊勢物語
- ③ 7月19日(土) 浮世絵のなかの源氏物語
- ④ 8月2日(土) 江戸時代における唐美人図の流行
- ⑤ 9月13日(土) 江戸時代前期(17世紀)の女性画家—何故、彼女たちは活動できたか
- ⑥ 10月4日(土) 江戸時代中期(18世紀)の女性画家—画家の家族として
- ⑦ 11月22日(土) 江戸時代後期(19世紀)の女性画家—自立した画家の登場
- ⑧ 12月6日(土) 江戸末・明治の女性画家—激動期に生きた女性たち

● 出前美術展 in 能代エナジウムパーク 「みて さわって たのしむ！ キンビアート2025」

会 期：2025(令和7)年8月27日(水)～9月15日(月・祝)【20日間】
 ※休館日：9月1日(月)、8日(月)
 主 催：東北電力株式会社能代火力発電所、秋田県立近代美術館
 会 場：能代エナジウムパーク カルチャーホール
 担 当：藤井正輝、木村雅洋
 入場者数：2,118名



秋田県立近代美術館の位置する県南部から遠方地域の皆さんにも当館収蔵の作品を気軽に楽しんでいただきたいと願いスタートした出前美術展は、今年度で13回目を迎えた。今回は、一昨年から続く「作品にふれながら楽しんでもらいたい」というコンセプトのもと子どもたちに人気の「どうぶつをモデルとした彫刻」など6点を展示。モデルの特徴をはじめ、ブロンズや大理石の硬さ・冷たさ、作品に残る作家たちの指遣いの跡なども味わってもらった。

また、春に開催した特別展「親子であそぼ・木の面白ワールド」の造形作家・杉山明博氏制作の「木のおもちゃ」3点も展示し、木のもつ温かさ・やわらかさといった素材の魅力を全身で味わいながらアートを楽しめる構成とした。

さらに、昨年度当館で開催した特別展「笑う！はひふへほ展」の出品作《大きな福笑い》(横手支援学校・増田高等学校の「交流および共同学習」による合作)も設置。同展で上映した動画「大きな福笑いで遊んでいる様子」をご覧いただきながら、福笑いの“ふかふか”した柔らかな触感をお楽しみいただきながら遊んでいただいた。

No	作品名	作家名	制作年	素材等	寸法 (cm)
1	天空伝説「来訪者」	野口裕史	2007(H19)	銅・ステンレス	H80×W200×D130
2	天空伝説「風韻」	野口裕史	2004(H16)	銅	H60×W160×D76
3	こんにやく石 ー浮遊する虚体'93-II	遠藤洪平六	1993(H5)	白大理石 ・ステンレス	H83×W46×D24
4	チナ	朝倉響子	1991(H3)	ブロンズ	H51×W18×D18
5	よく獲たり	朝倉文夫	1946(S21)	ブロンズ	H51×W64×D29
6	ふくろう	松田芳雄	2008(H20)	ブロンズ	H60×W85×D50
7	木のおもちゃ 「木の人形」	杉山明博	—	—	H139×W75×D60
8	木のおもちゃ 「組み立て ゆらゆら」	杉山明博	—	—	—
9	木のおもちゃ 「積み木 アーチ型」	杉山明博	—	—	—
10	大きな福笑い	横手支援学校 増田高等学校	2024(R6)	布、綿、フェルト	径200×厚20

※ 動画「大きな福笑いで遊ぼう」をテレビモニターでリピート再生



▲ 会場入口 カバさんとゴリラさんが見えます



▲ 普段は当美術館入口前にいるゴリラさん



▲ 組み立て「ゆらゆら」



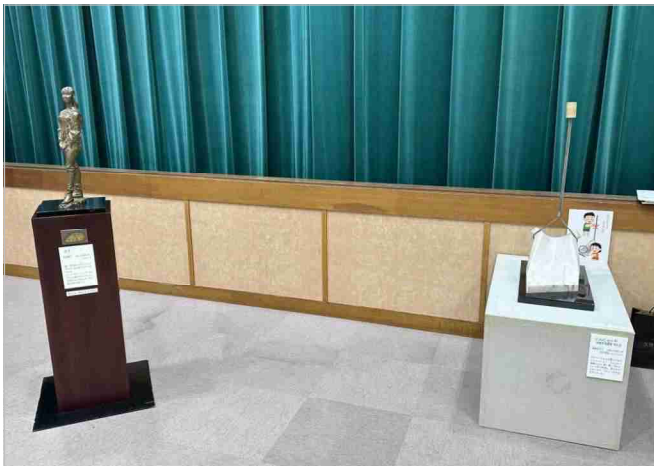
▲ 積み木「アーチ型」



▲ 「大きな福笑い」 ふかふかで気持ちよい



▲ ネコさん、ふくろうさん



◀ 右が「こんなにやく石」です。さわったら、どんなかな？
左が「チナちゃん」いつもは美術館の展示室前にいるよ。

▶ 「積み木アーチ型」
こんなに高くなりました！



● ネットワーク推進事業

「四季を描く」

- 会 期：2025(令和7)年12月11日(木)～2026(令和8)年1月20日(火)【30日間】
 会期中の休館日：毎週水曜日、年末年始(12/28～1/3)
 主 催：秋田県立近代美術館、秋田県立図書館
 会 場：秋田県立図書館 2F特別展示室
 概 要：近代美術館のコレクションから、四季を題材に描かれた絵画作品を
 展示するとともに、県立図書館の蔵書から関連資料を紹介した。
 担 当：奈良香、鈴木京
 入場者数：4,824人



作品リスト

No	作品名	作家名	制作年	技法・素材	寸法(cm)
1	牡丹	高橋 萬年	—	絹本着色 軸装	137.0×51.0
2	夏の午後	高橋 萬年	—	絹本着色 軸装	119.0×35.5
3	初秋	高橋 萬年	—	絹本着色 軸装	126.0×34.0
4	雪松図	高橋 萬年	—	紙本着色 軸装	142.8×72.0
5	春山	平福 百穂	1933(昭8)	紙本墨画淡彩 軸装	91.0×104.0
6	夏雨晴霽	平福 百穂	—	紙本墨画淡彩 軸装	133.5×33.5
7	剣峯霜秋	平福 百穂	1924(大13)	紙本墨画淡彩 軸装	46.3×53.3
8	江天暮雪	平福 百穂	1927(昭2)	紙本着色 軸装	137.5×45.0
9	田園抄 村童12ヶ月	福田豊四郎	1964(昭39)	紙本着色 額装	各17.8×13.9、13.9×17.8
10	雪の街	勝平 得之	1932(昭7)	木版、紙	36.7×51.2
11	〈農民風俗十二ヵ月〉 わら打(1月)	勝平 得之	1949(昭24)	木版、紙	24.9×21.8
12	〈農民風俗十二ヵ月〉 そりひき(2月)	勝平 得之	1950(昭25)	木版、紙	24.9×21.8
13	〈農民風俗十二ヵ月〉 堆肥(3月)	勝平 得之	1949(昭24)	木版、紙	24.9×21.8
14	〈農民風俗十二ヵ月〉 種まき(4月)	勝平 得之	1949(昭24)	木版、紙	24.9×21.8
15	〈農民風俗十二ヵ月〉 早乙女(5月)	勝平 得之	1950(昭25)	木版、紙	24.9×21.8
16	〈農民風俗十二ヵ月〉 除草(6月)	勝平 得之	1949(昭24)	木版、紙	24.9×21.8
17	〈農民風俗十二ヵ月〉 水車(7月)	勝平 得之	1950(昭25)	木版、紙	24.9×21.8
18	〈農民風俗十二ヵ月〉 雀追い(8月)	勝平 得之	1951(昭26)	木版、紙	24.9×21.8
19	〈農民風俗十二ヵ月〉 稲刈り(9月)	勝平 得之	1951(昭26)	木版、紙	24.9×21.8
20	〈農民風俗十二ヵ月〉 穂によ(10月)	勝平 得之	1949(昭24)	木版、紙	24.9×21.8
21	〈農民風俗十二ヵ月〉 大根干し(11月)	勝平 得之	1950(昭25)	木版、紙	24.9×21.8
22	〈農民風俗十二ヵ月〉 供米(12月)	勝平 得之	1951(昭26)	木版、紙	24.9×21.8
23	春曙・秋雨	横山 大観	1913(大2)	絹本着色 軸装(対幅)	各120.0×41.0

● ふれんどりーギャラリー

「佐藤悟 日本画展」

美術館教室「日本画教室－静物を描こう－」の講師・佐藤悟氏の作品を展示。

会期：2025(令和7)年4月29日(火)～6月1日(日)【34日間】

担当：保泉充、奈良香

No	作品名	素材	サイズ	備考
1	揺らぐ	紙・岩絵の具	F40	2021年春の院展
2	雪層	紙・岩絵の具	F30	
3	あがりこ大王	紙・岩絵の具	F10	
4	光芒	紙・岩絵の具	F8	
5	雪後	紙・岩絵の具	F6	
6	晨雪	紙・岩絵の具	F4	
7	漂う	紙・岩絵の具	F4	
8	なすび	紙・岩絵の具	SM	
9	雲海	紙・岩絵の具	SM	
10	小下図「揺らぐ」	水彩、パステル	F4	



特別展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家かがくいひろしの世界展」

関連イベント

「アートが、すきっ! 秋田県内特別支援学校作品展」

県内特別支援学校の幼児・児童・生徒による作品展を開催。

会期：2025(令和7)年 【前期】7月5日(土)～7月27日(日)

【後期】7月31日(木)～8月31日(日)

担当：鈴木京、奈良香、菅原希



【前期】作品リスト ※第22回わくわく美術展受賞作品・受賞作品

No	題名	氏名	学校名	学部	学年	受賞
1	オレの羽きれいだろ?	鈴木結翔	秋田市立土崎中学校	中学部	1年	最優秀賞
2	自画像～かお～	三浦杏	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部	3年	特文連会長
3	つないで 広がる 街	川村拓	三種町立琴丘小学校	小学部	5年	優秀賞
4	勇者達の冒険	仲澤優月希	比内支援学校	中学部	1年	優秀賞
5	カラフルピクチャー	佐藤一颯	天王みどり学園	中学部	3年	優秀賞
6	ぼくのあきいろ	I・A	栗田支援学校	小学部	1年	優秀賞
7	お花とわたし	W・R	栗田支援学校	小学部	5年	優秀賞
8	クラスの好き	池下心那	栗田支援学校	高等部	1年	優秀賞
9	alliancearmy vs astroarmy	菊地倅生	ゆり支援学校	中学部	2年	優秀賞
10	にんにん	水戸結愛	横手支援学校	小学部	2年	優秀賞
11	夏の思い出	田中里奈	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	高等部	1年	優秀賞
12	ユンボのうんてんは、まかせて!	近藤龍翔	三種町立湖北小学校	小学部	1年	佳作
13	憧れの大旗	安部蒼太朗	比内支援学校	中学部	1年	佳作
14	冬の木	辻原ゆず	比内支援学校	高等部	2年	佳作
15	虹のかなたに	花田雄大	比内支援学校たかのす校	中学部	1年	佳作
16	恐怖のお化け屋敷	鎌田夏帆	視覚支援学校	小学部	5年	佳作
17	季節の中を楽しむクジラ	川崎茜莉	栗田支援学校	小学部	6年	佳作
18	ゴーカートたのしかったよ	戸島蒼介	栗田支援学校	小学部	6年	佳作
19	海の生き物	佐々木真愛	栗田支援学校	中学部	2年	佳作
20	海の生き物	長谷川優奈	栗田支援学校	中学部	2年	佳作
21	ウミウシ	石塚康輝	栗田支援学校	高等部	1年	佳作
22	友情戦隊 タリクマン	三浦一馬	栗田支援学校	高等部	1年	佳作
23	私の好きな季節	仁部ひなた	ゆり支援学校	中学部	3年	佳作
24	悪の華、全員	大友昭仁	ゆり支援学校	高等部	1年	佳作
25	自分自身	遠藤百菜	ゆり支援学校	高等部	2年	佳作
26	絵の世界	佐藤恋桜	ゆり支援学校	高等部	2年	佳作
27	玄関の外	吉川想	大曲支援学校	高等部	2年	佳作
28	自画像～本物の人見凜～	人見凜	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部	1年	佳作
29	自画像～かお～	三浦孝四郎	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部	3年	佳作

【後期】 作品リスト

No	題名	氏名	学校名	学部 学年
1	ニコニコバーガーセットをどうぞ！	奈良 雫月 梶原 逢生 茂林 燎駕 阿部 陽翔 工藤 輝翔	比内支援学校 かつの校	小学部 2・3・4・6年
2	ぼくのだるまさん	阿部 結真	稲川支援学校	小学部 1年
3	だるまさんがどてっ	兼田 結駕	稲川支援学校	小学部 1年
4	せん・まる・せん	阿部 楓真	稲川支援学校	小学部 5年
5	万華鏡の世界	石垣 翔太郎	稲川支援学校	小学部 5年
6	好きな青と赤の世界	坂本 蒼太	稲川支援学校	小学部 5年
7	フロッタージュに挑戦しよう「ぼくのくつ」	伊藤 慶	大曲支援学校	中学部 1年
8	フロッタージュに挑戦しよう「すきないろ」	猪股 風花	大曲支援学校	中学部 1年
9	フロッタージュに挑戦しよう「たいこ」	K・K	大曲支援学校	中学部 1年
10	フロッタージュに挑戦しよう「平成」	菊地 一心	大曲支援学校	中学部 1年
11	フロッタージュに挑戦しよう「和太鼓」	黒山 優人	大曲支援学校	中学部 1年
12	フロッタージュに挑戦しよう「朝ごはん」	斉藤 鈴	大曲支援学校	中学部 1年
13	フロッタージュに挑戦しよう「青色の花火」	齋藤 裕大	大曲支援学校	中学部 1年
14	フロッタージュに挑戦しよう「ようかい」	藤原 一步	大曲支援学校	中学部 1年
15	フロッタージュに挑戦しよう「3本の光」	山藤 翔馬	大曲支援学校	中学部 1年
16	シャボンで描こう「緑の世界」	石川 始	大曲支援学校	中学部 3年
17	シャボンで描こう「自然と海底」	太田 颯士	大曲支援学校	中学部 3年
18	シャボンで描こう「藤」	今野 光琉	大曲支援学校	中学部 3年
19	シャボンで描こう「風船」	佐々木 心優	大曲支援学校	中学部 3年
20	シャボンで描こう「植物」	佐々木 啓翔	大曲支援学校	中学部 3年
21	シャボンで描こう「深海」	高橋 悠陽	大曲支援学校	中学部 3年
22	シャボンで描こう「宇宙人」	竹内 一希	大曲支援学校	中学部 3年
23	シャボンで描こう「コーラ」	辻原 莉穂	大曲支援学校	中学部 3年
24	シャボンで描こう「金魚」	浜田 亮太	大曲支援学校	中学部 3年
25	うみの かわいい なかまたち	小野田 陸人 斉藤 輝 照井 愛海	横手支援学校	小学部 4年
26	わたしのだるまさんが	赤川 史歩	横手支援学校	小学部 5年
27	ぼくのだるまさんが	菅原 圭史	横手支援学校	小学部 5年
28	ぼくのだるまさんが	棚橋 璃央	横手支援学校	小学部 5年
29	ぼくのだるまさんが	藤井 禮	横手支援学校	小学部 5年
30	ぼくのだるまさんが	山初 健善	横手支援学校	小学部 5年
31	でんでんむし と ダンス	釜田 瑛太 佐藤 結香 佐藤 由吏 山田 芽生 S・K	横手支援学校	小学部 6年
32	まる	佐藤 るい	横手支援学校	中学部 2年
33	ダンダンダン	最上 田宗祐	横手支援学校	中学部 2年
34	かわいい ブタ	後藤 采佳	横手支援学校	高等部 3年
35	青いネコのだるま	後藤 向陽	横手支援学校	高等部 3年
36	たいやき	菅原 美野里	横手支援学校	高等部 3年
37	三毛 ネコ	高橋 大	横手支援学校	高等部 3年

38	招き猫	高村寛生	横手支援学校	高等部 3年
39	こまったリンゴ	服部秀紀	横手支援学校	高等部 3年
40	池の周り	佐々木駿	ゆり支援学校	小学部
41	四角的な…	鈴木花菜	ゆり支援学校	中学部 3年
42	かがやく銀が	細矢健介	ゆり支援学校	高等部 1年
43	キレイな星空を見る	佐藤里菜	ゆり支援学校	高等部 2年
44	幸せとクローバー	遠藤百菜	ゆり支援学校	高等部 3年
45	夕焼けの海	佐藤陽香	ゆり支援学校	高等部 3年
46	花とたいよう	宮本瑛久	ゆり支援学校	高等部 3年
47	おに	加藤聡真	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 3年
48	みんなのくるま	小林由希菜	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 3年
49	カラフルでんしゃ	東海林朝	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 3年
50	ろぼっとろけっと	今岡未来	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 4年
51	ぼたん	工藤陽斗	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 4年
52	おいしそうなあいす	松橋充輝	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	小学部 4年
53	秋田の泉を全部、見た人	佐藤美慶	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部 1年
54	小さなサバイバー、タガメ	鈴木太晟	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部 1年
55	水底に沈んで	坂本千波	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	中学部 2年
56	青点とつないでいる線の世界	熊谷結仁	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	高等部 1年
57	青りんごといちごのゼリー	田中里奈	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	高等部 2年
58	電車	山口直志	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	高等部 2年
59	もちつき	川口準太	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校	高等部 3年

「エール美術館 ～12歳の思い～」

横手市立栄小学校6年生14名の平面作品17点を展示

会 期：2025(令和7)年12月22日(月)
 ～2026(令和8)年1月17日(土) 【27日間】
 ※12月29日～1月2日(年末年始休館)
 担 当：藤井正輝、奈良香



No	作品名	作者	サイズ	制作年
1	わたしを問い、見つめる ※本展ポスター(縦Ver.)原画	小笠原未来	四つ切	2025
2	14人14色の輝き ※本展ポスター(横Ver.)原画	前澤 珈乃	四つ切	2025
3	私の気持ち	石河 笑実	四つ切	2025
4	空を羽ばたく青い鳥	石村 陽奏	四つ切	2025
5	碧	泉 碧生	四つ切	2025
6	裸の心 ～12歳の私～ 第66回秋田県児童生徒美術展出品作品	小笠原未来	四つ切	2025
7	教室から見た景色	佐藤 舞桜	四つ切	2025
8	自分の心を木で表現	工藤 李果	四つ切	2025
9	学校の風景	小林 亮介	四つ切	2025
10	思い出の木	柴田 桃吾	四つ切	2025
11	絵	高橋 世名	四つ切	2025
12	自由になる	平良木彪真	四つ切	2025
13	思い出と今の気持ち	蛭川 笑望	四つ切	2025
14	めばな	前澤 珈乃	四つ切	2025
15	未来をみつめて 第66回秋田県児童生徒美術展出品作品	鈴木優里菜	四つ切	2025
16	野球	高橋 湊	四つ切	2025
17	あけたい、まちきれない	鈴木優里菜	四つ切	2025



● 秋田県立近代美術館のセカンドスクールの利用

◇ 令和7年度 セカンドスクールの利用状況

	幼・保		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		その他団体		総校数	総人数	
	園数	(人数)	校数	(人数)	校数	(人数)	校数	(人数)	校数	(人数)	数	(人数)			
R7.4月			1	30									1	30	R7.4月
5月	1	20	19	706	7	777							27	1503	5月
6月	4	90	20	702	8	682			34	22			34	1496	6月
7月	6	106	5	148					6	91	1	70	18	415	7月
8月	4	73	5	175	3	9			1	11			13	268	8月
9月			4	114	3	109	1	8			1	43	9	274	9月
10月			3	76	1	12			1	42	1	8	6	138	10月
11月			9	207					1	22			10	229	11月
12月			4	171									4	171	12月
R8.1月			1	48									1	48	R8.1月
2月			4	101									4	101	2月
3月			1	48									1	48	3月
計	15	289	76	2526	22	1589	1	8	11	188	3	121	128校	4721人	

*参考（過去8年間の利用状況）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
112校	128校	98校	52校	86校	37校	67校	108校
3,746人	4,005人	2,904人	1,724人	2,673人	828人	2,349人	3,553人

令和7年度利用校一覧

<p>由利本荘市 県立ゆり支援学校</p> <p>大仙市 花館小学校 大川西根小学校 藤木小学校 四ツ屋小学校 神岡小学校 西仙北小学校 清水小学校 高梨小学校 横堀小学校 太田東小学校 太田南小学校 太田北小学校 中仙中学校 南外中学校</p> <p>仙北市 神代小学校 県立大曲支援学校せんぼく校</p>	<p>仙北郡 千畑小学校</p> <p>横手市 認定こども園こひつじ ますだ保育園 明照保育園 常磐保育園 金沢保育園 十文字保育園 たいゆう保育園 きらきら保育園横手 横手南小学校 朝倉小学校 雄物川小学校 旭小学校 栄小学校 横手北小学校 増田小学校 浅舞小学校 吉田小学校 醍醐小学校</p>	<p>大森小学校 十文字小学校 山内小学校 大雄小学校 横手南中学校 横手北中学校 増田中学校 平鹿中学校 横手明峰中学校 十文字中学校 横手清陵学院中学校 南中学区小中なかよし交流会 平鹿中学区小中なかよし交流会 県立横手支援学校 県立横手清陵学院高等学校 県立横手高等学校(定時制課程) 南かがやき教室 東かがやき教室 スペース・イオよこて Yotte Cotto</p>	<p>湯沢市 いわさきこども園 湯沢東小学校 山田小学校 雄勝小学校 皆瀬中学校 県立稲川支援学校</p> <p>雄勝郡 なるせ保育園 西馬音内小学校 三輪小学校 羽後明成小学校 高瀬小学校 東成瀬小学校</p>
---	---	--	--

セカンドスクールの利用以外での利用

<p>●市町村教育委員会 「冬休み子ども教室」</p>	<p>増田子ども教室、境町子ども教室、横手南子ども教室、雄物川子ども教室 朝倉子ども教室、金沢子ども教室、旭子ども教室</p>
<p>●大学・短大等</p>	<p>聖園学園短期大学</p>

◇ 利用の位置付け（教科等）

- ・ 図画工作科、美術科、生活科、社会科、芸術等の各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動

◇ 内 容

- ・ およそ2,800点を超える当館の収蔵品は、ふるさと秋田の美術文化のみならず、秋田の自然・風土のよさや美しさを実感できる内容となっている。そこで、学校において、学習のねらいに応じて楽しく美術体験ができるよう、「鑑賞」「実技」「調べ学習」等、発達段階に対応した色々なプログラムを用意している。

◇ キンビ・アートカード 貸出数

- ・ 当館収蔵作品の中から50点の名品を選んでカードにした「キンビ・アートカード」は、美術館を利用する際の事前学習や、国語、図画工作、特別活動といった教科や領域の副教材として活用できるものである。

令和7年度の貸出

南教育事務所雄勝出張所 6セット

秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 1セット

横手市立栄小学校 4セット

秋田大学教育文化学部附属特別支援学校高等部 6セット

横手市立増田中学校 8セット

● 博物館実習

改正博物館法に基づき、学芸員の資格取得を目指す学生を受け入れる博物館実習を行った。

【実習生の所属大学と人数】富山大学1名、静岡大学1名、盛岡大学1名、秋田公立美術大学1名、尚美大学1名

2025(令和7)年度博物館実習計画

日	時間	実習内容	場所
8 /	10:00~10:20	オリエンテーション(実習のねらい、日程、留意事項等)	図書室
	10:20~10:40	秋田県立近代美術館の概要(沿革、使命、運営方針等)	図書室
	10:50~12:00	秋田ふるさと村内の見学	ふるさと村内
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
18 (月)	13:00~14:20	美術館施設・設備の見学	館内
	14:30~15:10	展示事業について	図書室
	15:20~16:00	教育普及事業について	図書室
	16:10~17:00	実習記録まとめ	図書室
8 /	10:00~11:00	作品解説・ギャラリートーク準備①(作家・作品調査)	図書室
	11:10~12:00	「メタバース×キンビについて」	調査研究室
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
19 (火)	13:00~15:00	受付・監視業務補助(カウンター受付、展示室内巡視等)	館内
	15:10~16:00	「みんなのキンビプロジェクト」について	図書室
	16:10~17:00	実習記録まとめ	図書室
8 /	10:00~10:30	作品の収集・保存・管理について	図書室
	10:40~12:00	作品・資料の取扱いについて	収蔵庫
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
	13:00~14:00	作品解説・ギャラリートーク準備②(作家・作品調査)	図書室
20 (水)	14:10~16:00	作品解説・ギャラリートーク準備③(作家・作品調査)	図書室
	16:10~17:00	実習記録まとめ	図書室
8 /	10:00~11:10	特別展・コレクション展 見学	5・6階展示室
	11:20~12:00	広報について	図書室
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
	13:00~14:00	県庁出前講座について(キンビ・アートカード体験)	図書室
21 (木)	14:10~16:00	近代美術館ボランティア「AMC」について	図書室
	16:10~17:00	実習記録まとめ	図書室
8 /	10:00~10:50	作品解説まとめ	図書室
	11:00~12:00	ギャラリートーク実演	6階展示室
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
	13:00~14:00	きっずあーと「スタンプぺったんアート」について	図書室
22 (金)	14:10~16:00	きっずあーと「スタンプぺったんアート」会場設営・用具類準備	実習室
	16:00~17:00	実習記録まとめ	図書室
8 /	10:00~12:00	きっずあーと「スタンプぺったんアート」補助	実習室
	12:00~13:00	~ 昼休み ~	
	13:00~13:50	きっずあーと「スタンプぺったんアート」撤収・後片付け	実習室
	15:00~10:00	施設・設備の問題点の洗い出し(協議)	図書室
23 (土)	15:00~10:00	これからの美術館について(協議)	図書室
	15:00~17:00	アンケート記入・実習記録のまとめ	図書室

●中学生職場体験、高校生インターンシップ、中堅教諭等資質向上研修

◇ 中学生職場体験

1 目的

- (1) 職場体験を通して、仕事や職種に関する認識の幅を広げる機会とする。
- (2) 望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身につける一助とする。
- (3) どのような職業においても、学ぶことやコミュニケーションが重要であることを実感し、今の中学校生活を大切にしようとする姿勢を身につける機会とする。

2 主な体験内容

受付・監視業務補助、作品解説体験、彫刻清掃

3 期日と実習生

令和7年8月4日(月)、5日(火)2日間

横手市立横手明峰中学校 (3名)

横手市立横手南中学校 (3名)

横手市立横手北中学校 (3名)

◇ 中堅教諭等資質向上研修

1 目的

異なる職種の体験を通じて教員としての視野を広げ、教職員としての心構えを再認識するとともに、個人の適性に応じて得意分野を伸ばすなど自らを向上させる機会とする。

2 主な研修内容

教育普及事業準備・活動、広報業務、受付・監視業務、講義受講、協議等

3 期日と研修生

8月6日(水)、8月7日(木) 2日間 3名

秋田県立湯沢翔北高等学校 (1名)

秋田県立大曲農業高等学校 (1名)

仙北市立角館小学校 (1名)

● 美術館ボランティア AMC (アムック: Akita Museum Cooperator)

秋田県立近代美術館におけるボランティア活動は、生涯学習振興の考えに基づいて導入された。美術館でのボランティア活動を通して、会員が美術に対する愛好心と知識を深めるとともに、県民と美術館の架け橋として主体的に活動することを目指している。

活動は、1ヶ月に1日(又は半日を2回)程度の活動日を各個人が定め、1年間継続することを原則としている。活動内容は、展示室活動、案内活動、事務補助活動、配布活動、野外彫刻清掃活動、イベント活動、自己研修などの他、会員への毎月の会報作成や、交流会、他美術館等における研修なども行っている。新会員については、事前に館職員とAMC役員によるオリエンテーションを行うなどして活動をサポートしている。



1 会員数 54名 (2026年3月31日現在)

2 活動内容

① 展示室活動・案内活動

- i 館内案内、誘導(館内各施設、順路ほか)・身体障害者、高齢者、子供対応・団体の整理、誘導
- ii 美術館での鑑賞マナーの普及活動
- iii 資料配付(リーフレット、作品解説チラシほか)
- iv 質問対応(展示資料、美術館の概要、観光、道路、交通機関など)

② 事務補助活動

- i 印刷物発送準備作業(ポスター、チラシ、美術館ニュースほか)

③ 自己研修

- i ハイビジョン鑑賞(番組、データベース)
- ii 館蔵作品の調査研究等(図書資料室)
- iii 鑑賞学習会(ギャラリートーク、ワークショップ等への参加)

④ その他の活動

- i ふるさと村内でのPR活動(展覧会・付帯事業)
- ii ミュージアムコンサート等の手伝い
- iii 講演会準備の手伝い
- iv 野外彫刻の清掃
- v 印刷物(AMC通信など)の作成・発行

◆ 主な活動実績

- ① 役員会(12回)
- ② 野外彫刻清掃(5/8、6/19、7/17、※9/18、10/16は雨天中止)
- ③ 交流会
(7月19日/「かがくいひろしの世界展ギャラリーツアー」)
- ④ 研修旅行
(8月31日/秋田市: 千秋美術館・県立美術館 参加者: 8名)
- ⑤ 講演会・美術館講座・コンサートへの参加
- ⑥ 新会員オリエンテーション(随時)
- ⑦ 総会(2026年3月8日)



研修旅行(秋田市立千秋美術館)

収集事業

収集方針

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品や資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品や資料
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の作品や資料

● 美術品収集

美術品等収集状況(令和7年度末まで)

種別	県美術品取得基金	優秀美術作品収集事業	寄贈	他施設から所管換	合計
秋田蘭画	6	0	1	5	12
東洋画	0	0	1	1	2
日本画	227	31	267	184	709
洋画	51	147	251	79	528
版画	11	60	298	67	436
水彩画	0	1	71	0	72
彫刻	121	12	78	6	217
工芸	29	0	17	1	47
デザイン	0	0	16	6	22
書	13	7	244	2	266
写真	3	0	230	0	233
素描・下絵等	20	0	232	11	263
国内その他資料	5	0	138	5	148
外国版画	0	0	0	2	2
外国彫刻	7	0	2	1	10
外国映像資料等	1	0	2	0	3
合計	494	258	1,848	370	2,970

2025(令和7)年度収集

種別	県美術品取得基金	優秀美術作品収集事業	寄贈	他施設から所管換	合計
日本画	3		5		8
洋画			1		1
版画			45		45
水彩画			16		16
書					
合計			67		70

購入による収集

No	種別	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
1	日本画	平福穂庵	蝦夷風俗	明治15～16年 (1882～83)頃	絹本着色 軸装	139.0×58.0
2	日本画	福田豊四郎	山みのる秋	1929(昭和4)年頃	絹本着色 軸装	39.7×50.8
3	日本画	蓑虫山人	高砂之図	1894(明治27)年	紙本墨画 対幅	各161.0×46.3

寄贈による収集

No	種別	作者名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
1	日本画	横山津恵	少女	1951(昭和26)	紙本着色、屏風(2曲1隻)	149.8×172.4
2~46	水彩画	伊藤弥太	色紙(45点)		紙本着色	32.8×24.7
47~58	素描	伊藤弥太	下絵、スケッチ(12点)		紙本着色	
59	日本画	伊藤弥太	南秋きみまち坂秋色		紙本着色 軸装	125.0×50 (表装含)
60	日本画	伊藤弥太	八郎瀉晩秋		紙本墨画淡彩 軸装	136.0×57.0 (表装含)
61	日本画	伊藤弥太	十和田御倉半島秋色		紙本墨画淡彩 軸装	136.0×57.0 (表装含)
62	日本画	伊藤弥太	十和田朝凧面	1955(昭和30)	紙本墨画淡彩、欄間横額	49.0×161.0 (額装含)
65	素描	伊藤弥太	スケッチブック(3点)		紙本着色	
66	洋画	金子義償	芸人たち	1982(昭和57)	キャンバス・油彩、額装	46×38
67	素描	福田豊四郎	スケッチ(蛙)		紙本着色、額装	25×35

令和7年度末 収蔵品数：2,970

● 図書資料

分類	令和6年度新収図書	分類別合計
一般図書	美術総記	27 1,980
	日本美術	10 3,016
	西洋美術	0 696
	東洋、その他の美術	0 154
	秋田資料	5 689
	関係諸学	4 994
	所蔵品図録、研究報告、年報	154 6,904
展覧会図録	205 10,292	
美術雑誌他	65 7,785	
計	470 32,510	

美術品の貸出

No	貸出先	展覧会名	貸出期間	作品名
1	平野政吉美術財団	常設展示	2019/05/16- 長期貸出	藤田嗣治「裸婦立像」など24点
2	東京ステーションギャラリー 名古屋市美術館 茨城県近代美術館 札幌芸術の森美術館	藤田嗣治のまなざし～描くことと撮ることのあわいで～	2025/6/3-2026/7 返却予定	藤田嗣治「雪国の少女」「秋田おばこ」2点
3	福岡市美術館	珠玉の近代絵画―「南国」を描く	2025/9/25 -2025/12/7	福田豊四郎「馬來作戦絵巻」「叢林兵」2点
4	目黒区美術館	岡田謙三 パリ・目黒・ニューヨーク	2025/12/13-2026/6/5 返却予定	岡田謙三「高原」1点
5	副知事室		2025/5/28 -2026/5/27	中村征夫「温情はすべからく水の長き流れに学ぶべし」など12点 (年6回展示替)

美術品保存

● 美術品保存・修復

令和7年度は無し

● 重要文化財等指定

国指定重要文化財

No.	指定年月日	名称	備考
1619	昭和43. 4. 25	絹本著色不忍池図（小田野直武筆）1面	
1971	平成11. 6. 7	絹本著色唐太宗花鳥図（小田野直武筆）3幅	

秋田県指定有形文化財

No.	指定年月日	名称	備考
絵 9	昭和32. 4. 4	絹本著色芍薬花籠図（小田野直武筆）1幅	
絵17	昭和53. 2. 14	小田野直武筆写生帖 1冊	
絵19	昭和57. 1. 12	鶴之図（沈南蘋筆）2幅対	
絵21	平成16. 3. 19	紙本着色ファン・ロイエン筆 花鳥図模写 1幅	
絵22	平成17. 3. 22	平福穂庵筆 乳虎 1幅	
絵23	平成20. 3. 21	寺崎廣業筆 高山清秋 6曲1双	
絵24	平成20. 3. 21	平福百穂筆 春山 1幅	
絵25	平成23. 3. 22	小田野直武筆 富嶽図 1幅	
歴21	平成28. 3. 25	白雲筆 奥州街道並羽州街道風景図 1帙2帖	
絵33	令和 4. 3. 29	平福穂庵筆 緑蔭清談 1幅	
絵34	令和 6. 3. 22	寺崎廣業筆 瀟湘八景 8幅	

燻 蒸

実施期日：2026(令和8)年1月22日(木)～1月27日(火) 【6日間】

燻蒸場所：5階展示室（4室） 総容積 4,596.0m³

実施業者：関東港業株式会社

※ 燻蒸容積：2階収蔵庫（2室）	1,281.8m ³
3階収蔵庫（3室）	2,091.0m ³
5階展示室（4室）	4,596.0m ³
6階展示室（3室）	2,891.0m ³
地下1階一時保管庫	217.1m ³

収蔵庫及び一時保管庫に保管している美術品及び関係資料をカビ・害虫から守るため、令和8年度は燻蒸を関東港業株式会社に委託し、上記6日間にわたり実施した。酸化プロピレン（C₃H₆O）を気化器によりガス化投薬し、内部濃度を基準有効濃度48g/m³の基準として48時間密閉燻蒸を行った。ガス濃度測定は、ガスが均一化するまでは30分毎に、ガスが均一化した後は1時間から2時間毎に行った。燻蒸期間中は、安全確保の措置を取る。ガス解放は強制ファン等を使用し、速やかに行った。供試虫、供試菌による燻蒸効果判定は(財)文化財虫歯害研究所で行い、3月に良好と認め、合格と判定した。

調査・研究業績

仲町啓子

講 座 美術館講座「特任館長講座」《江戸時代の美術と文化Ⅳ さまざまなテーマから》(全8回) 5~12月
 ※5/17(土)、6/7(土)、7/19(土)、8/2(土)、9/13(土)、10/4(土)、11/22(土)、12/6(土)

木村雅洋

実技講座 みんなの教室「木でつくる からくりボックス2」 7/26
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」313 『特別展 杉山明博 六〇年の軌跡 発想のデザイン展』 5/14
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」348 『コレクション展 第3期 華と棘(ハナとトゲ)』 1/21
 作品解説 秋田さきがけコミュニティーマガジン『郷』 冬号 vol. 164「荒々しい筆致に命への想いを込め」 冬季

秋田達也

作品解説 秋田さきがけコミュニティーマガジン『郷』 夏号 vol. 162「高橋清見《朝顔》」 夏季
 展覧会紹介 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」321 コレクション展「余白を愉しむ」 7/9
 講 座 あきた県庁出前講座「あきたの美術」(秋田市：保戸野地区高齢者学級) 2/20
 委 員 国際浮世絵学会 理事・編集委員
 委 員 美術史学会 査読委員(『美術史』201)

保泉 充

作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」『古代エジプト美術館展』 4/23

藤井正輝

作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」342 企画展「キンビ写真コレクション」㊤ 2025年 2/11
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」351 企画展「キンビ写真コレクション」㊦ 2026年 12/6
 実技講座 みんなの教室「保呂羽山からのおくりもの」 12/3

北島珠水

実技講座 美術館教室「絵の具をつくって、描く」 10/18
 実技講座 きっずあーと「いろ と かたち の ゆうえんち」 2/28
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」330 特別展「みんなのMuseum プロジェクト企画 まるごと〇展」 9/10
 事 業 文化庁 Innovate MUSEUM 事業(地域課題対応支援事業)
 委 員 秋田県障がい者芸術文化活動支援センター運営協議会委員

奈良 香

実技講座 きっずあーと「スタンプぺったんアート」 8/23
 作品解説 秋田さきがけコミュニティーマガジン『郷』 秋号 vol. 163「三浦明範《REBIRTH》」 秋季
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」340 コレクション展「三浦明範 VERITAS」 11/19
 講 座 あきた県庁出前講座「あきたの美術」(秋田市：秋田おもと高齢者大学) 12/2
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」344 ネットワーク事業「四季を描く」 12/17
 作品解説 秋田さきがけコミュニティーマガジン『郷』 春号 vol. 165「柴田是真《蘭亭曲水図》」 春季
 インタビュー 『三浦明範氏インタビュー』「秋田美術」Vol. 61・62 3/31

鈴木 京

講 座 あきた県庁出前講座「あきたの美術～所蔵作品から見る秋田蘭画～」(秋田市役所正庁5階) 11/18
 作品解説 秋田魁新報社 すいよう学芸館「美を知る」322 特別展「かがくいひろしの世界展」 7/16
 紀要論文 「平福徳庵筆『乞食図』をめぐる人脈と制作背景について」『秋田美術』No. 61・62 3/31

◆2025年度 秋田県立近代美術館年報 2026年3月発行 PDF配布のみ

◆秋田県立近代美術館ニュース『ARK』No. 90 2025年9月30日発行 A3判二折 (4頁)

【目次】

- ・[報告] 特別展「古代エジプト美術館展」
- ・[報告] 特別展「杉山明博・60年の軌跡「発想のデザイン展」
- ・[報告] 特別展「かがくいひろしの世界展」
- ・[開催中] 特別展「みんなの Museum プロジェクト企画 まるごと○展」
- ・[開催中] コレクション展第Ⅰ期「余白を愉しむ」
- ・[報告] ふれんどりーギャラリー「佐藤悟 日本画展」
- ・[報告] 出前美術展 in 能代エナジウムパーク
- ・[Report] 上半期実施教室・講座一覧
- ・[Report] トリオ・ドルチェ コンサート
- ・[告知] 2025年度 下半期実施予定事業一覧

◆秋田県立近代美術館ニュース『ARK』No. 91 2026年3月31日発行 A3判二折 (4頁)

【目次】

- ・[報告] 特別展「みんなの Museum プロジェクト企画 まるごと○展」
- ・[開催中] 企画展「キンビ写真コレクション」
- ・[報告] 令和7年度改修について
- ・[報告] ふれんどりーギャラリー「横手市立栄小学校 第6学年」
- ・[報告] コレクション展第2期「三浦明範 VERITAS」
- ・[開催中] コレクション展第3期「華と棘 (ハナとトゲ)」
- ・[報告] ネットワーク事業「四季を描く」
- ・[Report] 2025年度 下半期の実施教室・講座一覧
- ・[Report] 2025年度 下半期の美術館事業、セカンドスクールの利用校一覧

※ 秋田県立近代美術館ニュース『ARK(アーク)』

秋田県立近代美術館では、展覧会の概要やさまざまな美術館活動などの広報を目的とし、美術館ニュース「ARK」を年2回発行している。(平成20年度よりデザインを親しみやすいものに改変した)「ARK」とは、ラテン語で「箱」を意味する言葉で、『聖書』では、ノアが大洪水から逃れた箱船のことをさす。当館の外観が“空中に浮遊する巨大な箱船”に見えることから命名された。

◆2026年度行事案内リーフレット (年間スケジュール) 2026年3月発行 A4 2頁

◆「みんなのMuseum プロジェクト」令和7年度 実施報告書 2026年3月発行 A4 55頁

入館状況

令和7年度 月別入館者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入館者数(人)	4,397	18,642	18,984	7,546	16,323	4,249	3,829	3,126	4,088	3,026	1,732	2,057	87,999

利用者数一覧表

事業別 区分	入館者	特別展入場者					企画展入場者			その他 計	
		古代エジプト 美術館展	杉山明博 六〇 年の軌跡 発想 のデザイン展	かがくいひろし の世界展	みんなのMus <u>e</u> u mプロジェクト企画 まるごと〇展	計	Collection meets □□ ※(3)	キンビ写真 コレクション展 ※(4)	計		
開催期間	4/1(火) ～3/31(火)	4/26(土) ～6/29(日)		7/5(土) ～8/31(日)	9/13(土) ～11/9(日)		2025/4/1(土) ～4/20(日)	2025/11/22(土) ～2026/3/31(火)			
日数(日)※(1)	352	65		58	58	181	20	115	135	36	
利用者数(人)	87,999	36,685	7,821	21,720	4,401	70,627	1,486	6,730	8,216	9,156	
一日平均(人)	250	564	120	374	76		74	71			
有 料	個 人	一般・学生	30,232	4,667	10,881	1,049	46,829	-	-	0	0
		シルバー	-	-	-	54	54	-	-	0	0
		身障 一般・学生	1,456	261	626	-	2,343	-	-	0	0
		団体 一般・学生	25	1	1,916	31	1,973	-	-	0	0
		合計		31,713	4,929	13,423	1,134	51,199	0	0	0

※(1) 日数は、年末休館(令和7年12月29日～令和8年1月2日)及びメンテナンス休館(令和8年1月19日～28日)を除く。

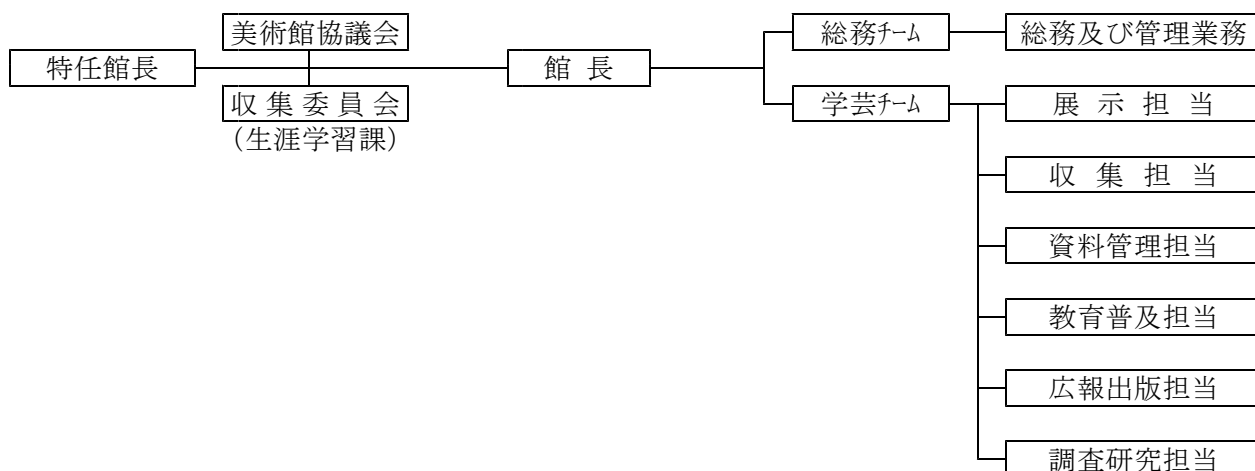
※(2) その他利用者数の内訳は、次のとおり

- ・特別展期間中の入館者：179人
- ・ネットワーク事業(県立図書館)：4,824人
- ・出前美術展(能代エナジウムパーク)：2,118人
- ・常設展(5F展示替期間)：1,924人
- ・出前講座等(館外)：111人

※(3) 企画展「Collection meet □□」は、令和7年3月15日～令和7年4月20日まで開催。

※(4) 企画展「キンビ写真コレクション展」は、令和7年11月22日～令和8年4月5日まで開催。

組織図



職員

名誉館長	河野 元昭	美術資料整備	本間恵里子
特任館長	仲町 啓子	学芸補助員	菅原 希
館長	浅沼 和子	解説員	佐藤 美佳
副館長	土門 高士		原 彩野
主任学芸主事(兼)チームリーダー	木村 雅洋		赤川和歌子
副主任(兼)チームリーダー	高久 豊		佐々木瑞穂
主任	照井 裕奈		小棚木恵子
主任	須田 愛美		岸 穂乃香
副主任(兼)学芸主事	秋田 達也		藤田 園
学芸主事	藤井 正輝		菊地 佳奈
〃	北島 珠水		山内恵美子
〃	奈良 香	解説員業務補助	柴田 幸恵
主査(兼)学芸主事	保泉 充		伊藤 綾子
〃	鈴木 京		中田 豊信
技能技師	伊藤 正信		

美術館協議会委員

会長	打川 敦	横手市観光推進機構理事長
副会長	岩野 玲子	横手市立横手南小学校長
	阿部 順一	日本放送協会秋田放送局長
	大須賀 勉	大須賀絵画教室代表
	黒木 健	東北芸術工科大学非常勤講師
	齊藤 千秋	秋田ふるさと村総務部長
	佐々木美香	SCENT OF BERUTY
	佐藤 直志	横手市教育委員会生涯学習課長
	三戸 忠洋	秋田魁新報社文化部長
	鈴木 竜典	R-room 鈴木竜典写真室代表

関係法規

秋田県ふるさと村条例（抜粋）

第1章 総則 （設置）

第1条

秋田県の文化遺産を次代に継承するとともに、郷土の文化を創造する機会を提供し、及び観光レクリエーション活動のための利便の増進を図り、もって県民のゆとりのある文化的な生活の向上に寄与するため、秋田県ふるさと村（以下ふるさと村という）を横手市赤坂字富ヶ沢に設置する。

（業務）

第2条

ふるさと村は、次の表の上欄に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる業務その他ふるさと村の設置の目的を達成するために必要な業務を行う。

施設	業務
秋田県立近代美術館	県にゆかりある作家の優れた美術作品を中心に収集し、保管し、及び展示し、併せて美術に関する調査研究及び普及活動を行う。

第2章 近代美術館 （近代美術館）

第4条

秋田県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条に規定する教育機関とする。

（職員）

第5条

近代美術館に事務職員その他の所要の職員を置く。

（近代美術館協議会）

第6条

近代美術館に博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する博物館協議会として、秋田県立近代美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員10人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- 一 学校教育及び社会教育の関係者
- 二 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- 三 学識経験のある者
- 四 近代美術館の利用者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（入場料等の徴収）

第7条

近代美術館の特別展示室（特別の企画に基づく展示

を行う展示室をいう。以下同じ）に入場する者から、別表第1に定めるところにより、入場料を徴収する。ただし、幼児、小学校児童、中学校及び高等学校の生徒並びに高等専門学校及び大学の学生（これらの者に準ずる者を含む。）については、この限りではない。

2 前項本文の規定にかかわらず、同項本文の入場料と合わせてふるさと村のスノーホワイト城又はかまくらシアターの使用料を同時に納める者の入場料（定期券によるものを除く。）については、別表第1に定める金額の範囲内において知事が別に定める。

3 入場料は、特別展示室への入場の都度徴収する。ただし、定期券による入場にあたっては、これを発行するときに徴収する。

（入場料等の減免）

第8条

知事は、特別の理由があると認めるときは、入場料を減免することができる。

（入場料等の不還付）

第9条

既に徴収した入場料は、還付しない。ただし、知事は、入館者の責めに帰することができない理由により特別展示室に入場することができなくなった場合その他特に必要があると認められた場合は、その一部又は全部を還付することができる。

（規則への委任）

第10条

この条例に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、平成31年10月1日から施行する。

別表第1

特別展示室の入場料（第7条関係）

区分	金額（一人につき）
普通料金	840円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,500円を超えない範囲内で知事が定める額
団体料金 （20人以上の団体）	750円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,350円を超えない範囲内で知事が定める額
定期券 （有効期間1年）	2,500円。

教育機関の管理及び運営に関する規則（抜粋）

（趣旨）

第1条

この規則は、学校以外の教育機関の管理及び運営の基本的事項を定めるものとする。

第12条

条例第5条の規定による使用料の減免を受けようとする者は、別に定めるところにより、申請書を知事に提出しなければならない。

第8章の2 近代美術館

（開館時間）

第37条の2

秋田県立近代美術館（以下この章において「近代美術館」という。）の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、近代美術館の長（以下この章において「館長」という。）は、必要があると認めるときは、当該時間を変更することができる。

（休館日）

第37条の3

近代美術館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 1 年始（1月1日及び1月2日）
- 2 年末（12月29日から12月31日まで）

（資料の館外貸出し等）

第37条の4

近代美術館の資料の館外貸出しを受け、又は特別利用しようとする者は、館長の定めるところにより、所要の手続きを経なければならない。

（準用）

第37条の5

第3条第3項及び第4項の規定は近代美術館の休館日の取扱い等について、第6条の規定は近代美術館の利用を拒否し、又は近代美術館からの退去を命ずる場合について、第7条の規定は近代美術館に資料を寄贈する場合等の手続について、第12条の規定は秋田県ふるさと村条例（平成5年秋田県条例第45号）第8条の規定による入場料の減免を受けようとする場合について準用する。

（補則）

第37条の6

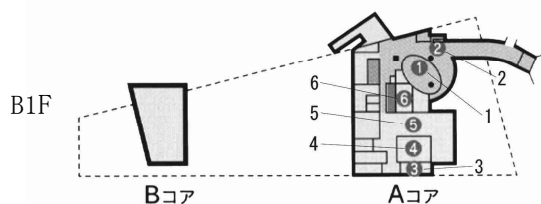
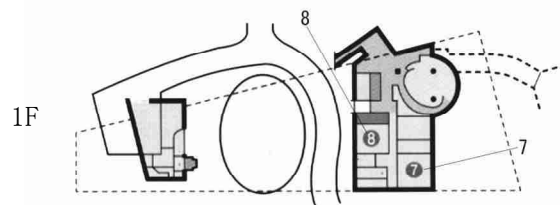
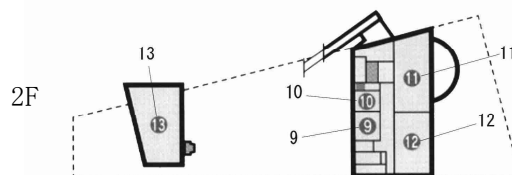
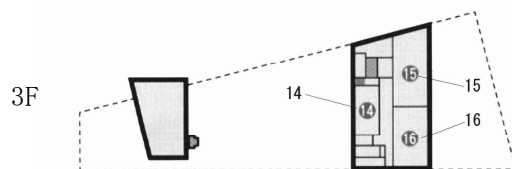
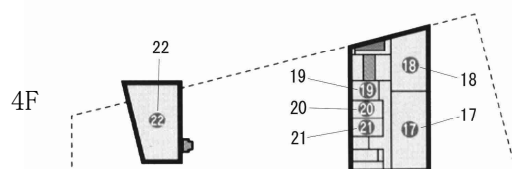
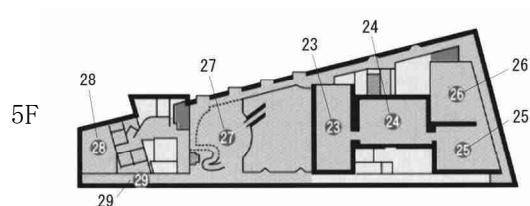
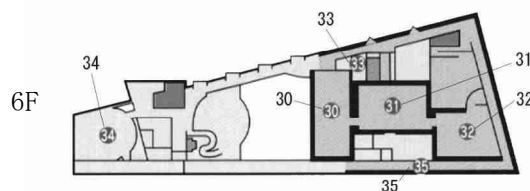
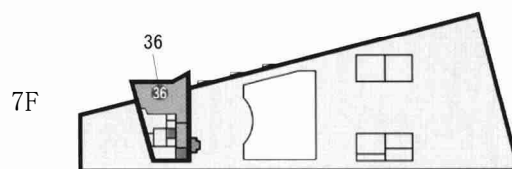
この章に定めるもののほか、近代美術館の管理及び運営に関し必要な事項は、館長が教育長と協議して別に定める。

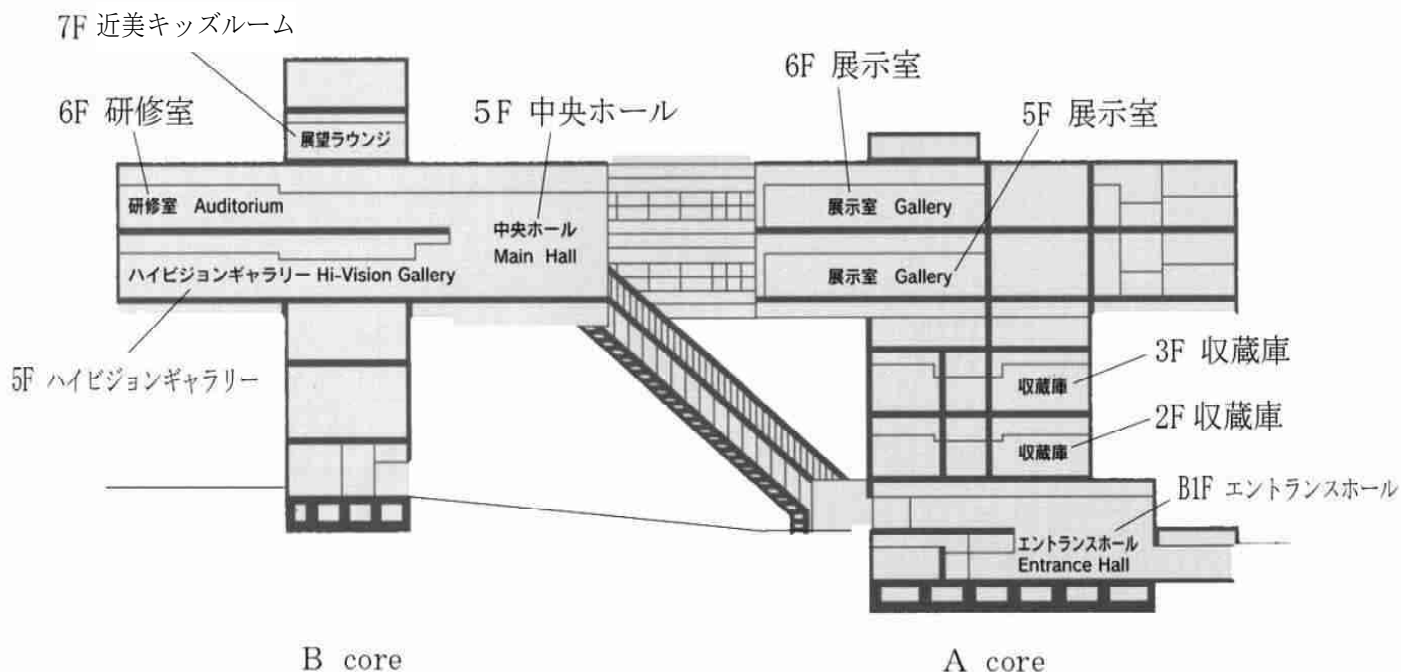
附則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

館内図

7F	36	近美キッズ・ルーム	Kid's Room
6F	35	スロープギャラリー	Slope Gallery
	34	研修室	Auditorium
	33	授乳室	Baby Room
	32	展示室(3)	Exhibition Gallery3
	31	展示室(2)	Exhibition Gallery2
	30	展示室(1)	Exhibition Gallery1
5F	29	ふれんどりーギャラリー	Friendly Gallery
	28	ハイビジョンギャラリー	Hi-Vision Gallery
	27	中央ホール	Main Hall
	26	展示室(4)	Exhibition Gallery4
	25	展示室(3)	Exhibition Gallery3
	24	展示室(2)	Exhibition Gallery2
	23	展示室(1)	Exhibition Gallery1
4F	22	電気室	Electric Room
	21	調査・研究室	Study Room
	20	館長室	Director's Room
	19	応接室	Lounge
	18	図書・資料室	Library
	17	事務室	Museum Office
3F	16	収蔵庫(5)	Storage Room5
	15	収蔵庫(4)	Storage Room4
	14	収蔵庫(3)	Storage Room3
2F	13	機械室	Machine Room
	12	収蔵庫(2)	Storage Room2
	11	収蔵庫(1)	Storage Room1
	10	暗室	Dark Room
	9	写真室	Photo Studio
1F	8	会議室	Conference Room
	7	実習室	Atelier
B1F	6	燻蒸室	Fumigation Room
	5	荷解室	Packing Room
	4	一時保管庫	Temporary Storage Room
	3	管理室	Guard Room
	2	インフォメーション	Information
	1	エントランスホール	Entrance Hall





- 1 **エントランスホール** 彫刻が並ぶアプローチギャラリーを抜けると大理石の壁に囲まれたエントランスホールが広がります。
- 2 **エスカレーター** 外の景色をながめながら、1階から5階へと皆様をお連れします。
- 3 **中央ホール** 自然光一杯のアトリウムは展示スペースへの入り口です。正面にハイビジョンギャラリー、右へ進むと展示室へと続きます。
- 4 **ハイビジョンギャラリー** 美術館の所蔵品や国内外の名作を高精細度の画像で提供するスペースです。
- 5 **展示室** 5階4部屋の企画展示室では、美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を特色あるテーマでご紹介します。また6階3部屋のコレクション展示室では、年4～6回の展示替えを行いながら、美術館の所蔵品を常時公開しています。
- 6 **実習室** 専門的な技法講座や基礎的な美術講座など、幅広い実技講座を行います。
- 7 **研修室** 充実したAV機器を完備し、展覧会に合わせた講演会の開催や美術史講座など、多目的に活用できるスペースです。
- 8 **収蔵庫** 5室からなる収蔵庫は、温湿度管理によって多くの作品保存・管理に対応できる機能をもっています。
- 9 **野外展示スペース** 自然の起伏を利用した緑の中の展示空間です。見るだけでなく、直に触れることで、より身近に作品を鑑賞していただけます。

建築・設備概要

建築概要

建設地	秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46
敷地面積	156,100.39㎡(秋田ふるさと村)
建築面積	2,947.32㎡
延床面積	11,166.50㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 地下1階 地上7階 PH1階
設計	株式会社 山下設計東北支社
監理	秋田県土木部営繕課・山下設計東北支社

施工

建築工事	大成・フジタ・三井・伊藤建設工事企業体
空調	ダイダン・山二建設工事共同企業体
電気	東光電気・伊藤電気建設工事共同企業体
給排水衛生	岡田水道施設工事(株)
受変電	羽後・伊藤電気建設工事共同企業体
弱電	千代田電気工業(株)
昇降機	三菱電機(株)

設備概要

電気設備

受変電設備	受電電圧3f 3W 6.6KV 50Hz 設備容量1,500KW
非常用発電設備	ディーゼル発電機(A重油)300KVA200V
蓄電池設備	非常照明・電源設備制御兼用 250Ah×1台
監視設備	中央監視装置：機能分散型DDC方式による 集中監視制御
照明設備	蛍光管主体 展示室照明：高演色性蛍光管(調光及び集中点滅 制御方式) 外壁照明：無電極ランプ(パターン照明方式)
視聴装置設備	拡声放送・電気時計・身障者トイレ呼出表示・ TV共聴研修室AV装置・ハイビジョンギャラ リー4系統(80インチ液晶モニター1台・60インチ 液晶モニター3台)ハイビジョンデータベース システム1系統(32インチ液晶モニター1台)
防犯設備	防犯センサー・ITV装置
防災設備	自動火災装置・防排煙設備

空調設備

熱源設備	吸収式冷温水発生機2000RT×2台 LPG 焚真空式温水ボイラー80,000Kcal/H×1台
空調設備	ユニット型空調機(還風機組込型)×4台 ユニット型空調機(全熱交換機組込一体型)×5台 ファンコイルユニット天井カセット型×105台 水冷式パッケージ型空調機×6台 空冷式ヒートポンプ型パッケージ×3台
換気設備	第1種及び第3種換気方式
排煙設備	機械排煙及び自然排煙
自動制御設備	機能分散型
燻蒸設備	常圧手動式ユニット型20㎡

給排水衛生設備

給水設備	上水引込口径75mm 重力給水方式 受水槽24m ³ 高置水槽6m ³
給湯設備	局所式(電気貯湯式)：各階湯沸室・宿直室ガス
排水設備	建物内：汚水・雑排水・雨水の各分流式 建物外：生活排水はふるさと村施設全体の浄化 槽へ導入
ガス設備	ふるさと村施設全体の集中LPG装置より供給 主に空調用熱源のエネルギー源として利用
消火設備	炭酸ガス消火・屋内消火栓

エレベーター設備

乗用エレベーター	1150kg	105m/分	2台
乗用エレベーター	1150kg	90m/分	1台
荷物用エレベーター	3000kg	45m/分	1台
小荷物用エレベーター	300kg	30m/分	1台

エスカレーター

展望エスカレーター	9000人/時	30m/分	1台
-----------	---------	-------	----

主な設備

5階展示室(4室計)	983.10㎡	収蔵庫(5室計)	852.9㎡
(1室)	260.28㎡	会議室	69.4㎡
(2室)	293.76㎡	実習室・準備室	135.0㎡
(3室)	237.13㎡	図書資料室	160.5㎡
(4室)	191.93㎡	調査研究室	45.5㎡
6階展示室(3室計)	786.85㎡	ハイビジョンギャラリー	241.9㎡
(1室)	255.96㎡	研修室	226.7㎡
(2室)	293.76㎡	キッズ・ルーム	128.9㎡
(3室)	237.13㎡		

利用案内

◆開館時間

午前9時30分～午後5時00分（入館は午後4時30分まで）
 【冬期（2025.12.1～2026.3.19の平日）】
 午前9時30分～午後4時00分（入館は午後3時30分まで）

◆休館日（2025年度）

2025年12月29日～2026年1月2日（年末休館）
 2026年1月20日～1月29日（メンテナンス休館）

◆料金

	一般	中・高学生	小学生	未就学児	障がい者
特別展 古代エジプト美術展	1,500円	1,000円	700円	無料	半額
前売り	1,200円	800円	500円		
特別展 杉山明博展	900円	500円	300円	無料	半額
団体(20名～)・前売り	700円	300円	200円		
特別展 かがくいひろしの世界展	1,000円	800円	無料	無料	無料
団体(20名～)・前売り	800円	600円			
特別展 まるごと展	500円	無料	無料	無料	無料
団体(20名～)	450円				
企画展・コレクション展	無料	無料	無料	無料	無料

教育課程に基づく学習活動として利用する幼児・児童・生徒・学生及び引率者の入館料は免除されます。あらかじめ「観覧料免除申請書」を提出し、その承認を受けて下さい。

General Information

◆Museum hours

9:30 a.m.～5:00 p.m. (Last Admission 4:30 p.m.)
 【Winter season (from Dec. 1, 2025 - Mar. 18, 2026)】
 9:30 a.m.～4:00 p.m. (Last Admission 3:30 p.m.)

◆Closed (Fiscal year 2025)

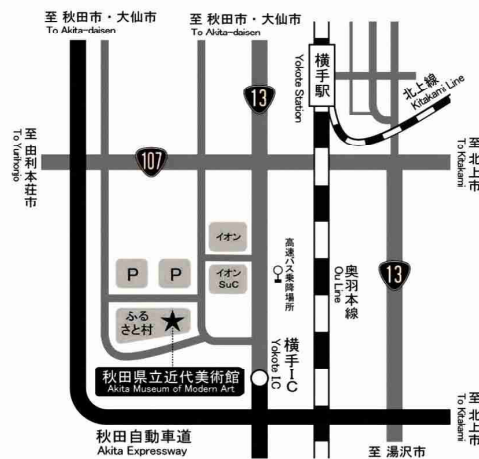
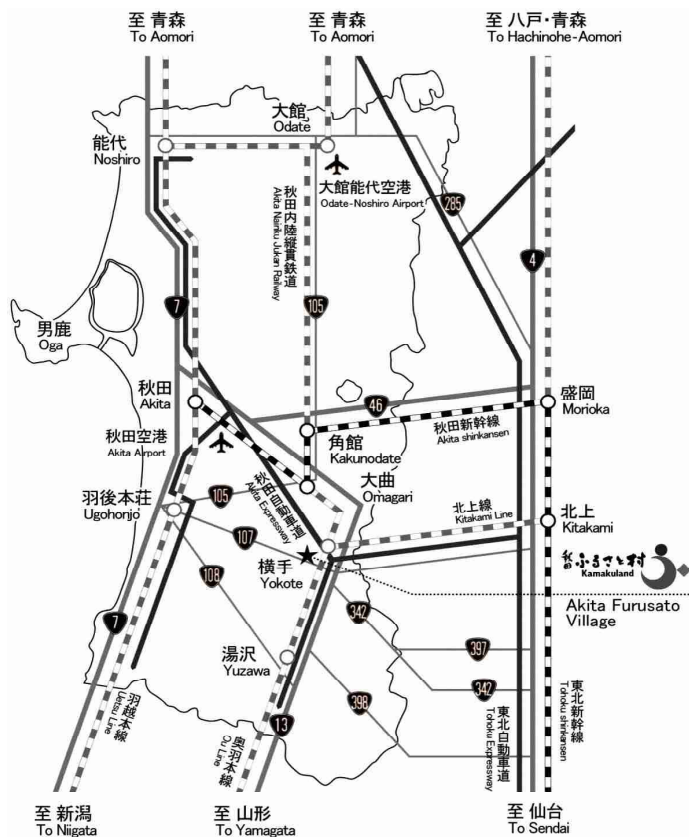
Dec. 28, 2025 - Jan. 2, 2026 Year-end Holidays
 Jan. 20 - 29, 2026 Maintenance Week

◆Admission Fee

	adult	junior & senior HS	elementary School	pre-school	handicapped
Special Exhibition Ancient Egypt※	¥1,500	¥1,000	¥700	¥0	Half
Special Exhibition Akihiro Sugiyama※	¥900	¥500	¥300	¥0	Half
Special Exhibition Hiroshi Kagakui	¥1,000	¥800	¥0	¥0	¥0
Special Exhibition Marugoto Maru	¥500	¥0	¥0	¥0	¥0
Permanent Exhibition	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

※ Group Discount (20 persons and more) & an advance ticket.

交通案内 Transportation



◆(JRとバスで)

JR横手駅東口からバスで、「ふるさと村」下車

◆(お車で)

秋田自動車道 横手インターより3分

◆(高速バスで)

高速バス 湯沢・秋田線「横手インター入口」下車、徒歩10分

◆(By JR train and bus)

Get off at JR Yokote Station. Go out of the East Exit and take the bus for Akita-Furusato Mura.

◆(By car)

Get off at Yokote Interchange on the Akita Express Way, then you will get there in 3 minutes.

◆(By Express bus, Yuzawa - Akita Line)

Get off at "Yokote Inter Iriguchi", then you will get there in 10 minutes on foot.

秋田県立近代美術館年報 2026年5月発行

編集・発行 秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46

TEL. 0182-33-8855 FAX. 0182-33-8858

<https://akita-kinbi.jp/>

E-mail: akitamma@rnac.ne.jp